

平成26年度

岡山県の環境大気概況

岡山県環境文化部環境管理課

目 次

I 環境大気の常時監視結果	1
1 概 況	1
2 二酸化硫黄 (SO ₂)	2
3 一酸化炭素 (CO)	4
4 浮遊粒子状物質 (SPM)	5
5 光化学オキシダント (Ox)	8
6 二酸化窒素 (NO ₂)	12
7 微小粒子状物質 (PM _{2.5})	15
8 非メタン炭化水素 (NMHC)	17
9 フッ化水素 (HF)	17
II 大気中アスベスト濃度の測定結果	18
III 有害大気汚染物質の環境調査結果	20
IV ダイオキシン類環境調査結果	24
V 酸性雨の調査結果	26
VI 資 料	29

I 環境大気の常時監視結果

1 概況

岡山県では、大気汚染に係る環境基準が定められている二酸化硫黄(SO₂)、一酸化炭素(CO)、浮遊粒子状物質(SPM)、光化学オキシダント(Ox)、二酸化窒素(NO₂)及び微小粒子状物質(PM_{2.5})の大気環境濃度等について、県南を中心に設置している69の環境大気測定局(平成27年3月31日現在)で測定している。

二酸化硫黄及び一酸化炭素の濃度については、規制の強化、発生源対策の実施などの様々な対策が講じられたことにより昭和40年代をピークに著しく低下し、二酸化硫黄の濃度は昭和60年頃から、一酸化炭素の濃度は昭和56年頃から横ばいで推移している。

また、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質の濃度も近年ほぼ横ばいで推移している。

平成26年度における環境大気の測定結果の概要は次のとおりである。

(1) 常時監視地点

岡山県の環境大気について、県、岡山市、倉敷市、玉野市及び備前市が協力して、一般環境大気測定局(以下「一般局」という。)56局、自動車排出ガス測定局(以下「自排局」という。)12局及び気象観測局1局の合計69の環境大気測定局で監視を行った。

(2) 常時監視結果の概要

平成26年度における大気汚染物質の環境基準達成状況は、表-1のとおりであった。

表-1 環境基準達成状況

大気汚染物質	測定局数	達成局数	達成率(%)
二酸化硫黄 [SO ₂]	44 (44)	44 (44)	100 (100)
一酸化炭素 [CO]	8 (8)	8 (8)	100 (100)
浮遊粒子状物質 [SPM]	53 (53)	53 (53)	100 (100)
二酸化窒素 [NO ₂]	56 (56)	56 (56)	100 (100)
光化学オキシダント [Ox]	43 (43)	0 (0)	0 (0)
微小粒子状物質 [PM _{2.5}]	19 (13)	1 (0)	5 (0)

注) 1 () は平成25年度における局数又は達成率

2 光化学オキシダントは短期的評価により、微小粒子状物質は長期基準及び短期基準により、それ以外は長期的評価により評価している。

ア 二酸化硫黄については、すべての測定局で環境基準を達成した。

イ 一酸化炭素については、すべての測定局で環境基準を達成した。

ウ 浮遊粒子状物質については、すべての測定局で環境基準を達成した。

エ 二酸化窒素については、すべての測定局で環境基準を達成した。

オ 光化学オキシダントについては、すべての測定局で環境基準を達成しなかった。

カ 微小粒子状物質については、1局で環境基準を達成した。

2 二酸化硫黄 (SO₂)

二酸化硫黄について、平成26年度は、一般局42局、自排局2局の計44局で測定した。

(1) 環境基準の達成状況

測定した44局について、環境基準の達成状況は表－2のとおりであり、長期的評価では、平成26年度も前年度に続いてすべての測定局で環境基準を達成した。

また、短期的評価では、日平均値はすべての測定局で環境基準に適合したが、1時間値は、2測定局が適合しなかった。

表－2 二酸化硫黄の環境基準の達成状況

①長期的評価

区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
測定局	局 数	44局	44局	44局	44局	44局
	達成局数	44局	44局	44局	44局	44局
達成率	岡 山 県	100%	100%	100%	100%	100%
	全 国	99.7%	99.6%	99.7%	99.7%	—

注) 1 年間測定時間が6,000時間未満の測定局を除く。

2 全国達成率は一般局に係るものである。

②短期的評価

区 分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
日平均値が0.04ppmを超えた測定局数	0局	0局	0局	0局	0局
1時間値が0.1ppmを超えた測定局数	0局	0局	2局	2局	2局

注) 年間測定時間が6,000時間未満の測定局を除く。

(2) 濃度上位測定局

平成26年度の年平均値及び日平均値の年間2%除外値について、上位局は表－3のとおりであり、年平均値は呼松局（倉敷市）及び向日比2丁目局（玉野市）が、日平均値の年間2%除外値は向日比2丁目局（玉野市）が高かった。

表－3 二酸化硫黄の年平均値及び日平均値の年間2%除外値の上位局

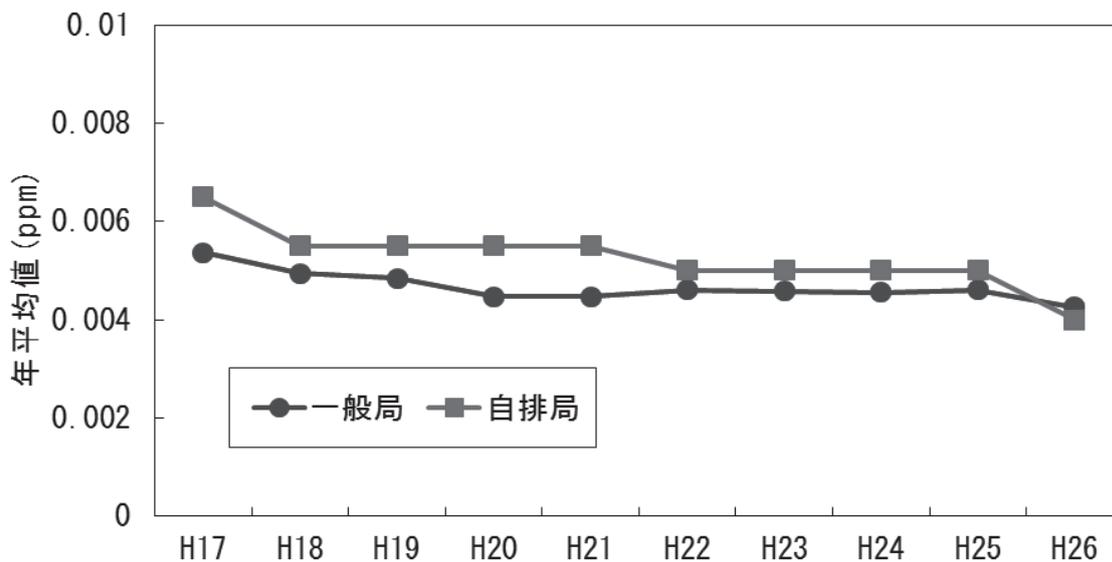
年 平 均 値			日平均値の年間2%除外値		
地 域	測定局	濃度 (ppm)	地 域	測定局	濃度 (ppm)
倉敷市	呼松	0.007	玉野市	向日比2丁目	0.018
玉野市	向日比2丁目		倉敷市	呼松	0.017
倉敷市	松江	0.006	倉敷市	松江	0.015
倉敷市	塩生		倉敷市	監視センター	
倉敷市	児島		倉敷市	広江	0.014
倉敷市	監視センター				

(3) 年平均値の経年変化

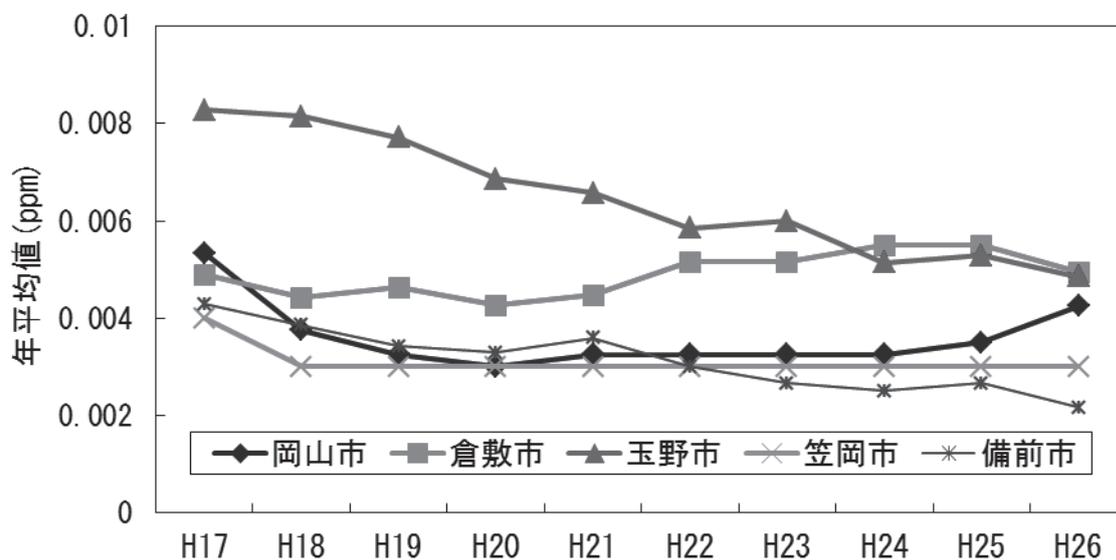
過去10年間（平成17～26年度）継続して測定している40局（一般局38局及び自排局2局）における年平均値の推移は図－1のとおりであり、ほぼ横ばいであった。

また、地域別の一般局における年平均値の推移は図－2のとおりであり、横ばい又はわずかに減少している状況であった。

さらに、平成25年度から26年度までの2年間継続して測定を行っている44局（一般局42局及び自排局2局）の年平均値の増減状況は表－4のとおりである。



図－1 過去10年間における二酸化硫黄濃度の年平均値の推移



図－2 二酸化硫黄濃度の地域別年平均値の推移（一般局）

表－4 平成25～26年度継続測定局における年平均値の増減状況

上昇局数		横ばい局数	低下局数	
0.005ppm以上	0.004ppm以内		0.004ppm以内	0.005ppm以上
0局	1局	25局	18局	0局

3 一酸化炭素 (CO)

一酸化炭素について、平成26年度は、一般局 1 局及び自排局 7 局の計 8 局で測定した。

(1) 環境基準の達成状況

測定した 8 局について、環境基準の達成状況は表－5 のとおりであり、長期的評価では、平成26年度も前年度に続いてすべての測定局で環境基準を達成した。

また、短期的評価では、日平均値、8 時間平均値ともに環境基準に適合した。

表－5 一酸化炭素の環境基準の達成状況

①長期的評価

区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
測 定 局	局 数	8	8	8	8	8
	達成局数	8	8	8	8	8
達 成 率	岡 山 県	100%	100%	100%	100%	100%
	全 国	100%	100%	100%	100%	—

注) 年間測定時間が6,000時間未満の測定局を除く。

②短期的評価

区 分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
日平均値が10ppmを超えた測定局数	0	0	0	0	0
1時間値の8時間平均値が20ppmを超えた測定局数	0	0	0	0	0

注) 年間測定時間が6,000時間未満の測定局を除く。

(2) 濃度上位測定局

平成26年度の年平均値及び日平均値の年間 2 % 除外値について、上位局は表－6 のとおりであり、年平均値は青江局（岡山市）が、日平均値の年間 2 % 除外値は青江局（岡山市）及び大高局（倉敷市）が高かった。

表－6 一酸化炭素の年平均値及び日平均値の年間 2 % 除外値の上位局

年 平 均 値			日平均値の年間 2 % 除外値		
地 域	測定局	濃度 (ppm)	地 域	測定局	濃度 (ppm)
岡山市	青江	0.5	岡山市	青江	0.7
倉敷市	駅前	0.4	倉敷市	大高	
倉敷市	大高		笠岡市	大磯	0.6
笠岡市	大磯		倉敷市	駅前	

4 浮遊粒子状物質（SPM）

浮遊粒子状物質について、平成26年度は、一般局42局及び自排局11局の計53局で測定した。

(1) 環境基準の達成状況

測定した53局について、環境基準の達成状況は表－7のとおりであり、長期的評価では、平成26年度も前年度に続いてすべての測定局で環境基準を達成した。

また、短期的評価では、環境基準に適合しなかった測定局は4局であり、これらのうち、1時間値のみ適合しなかった測定局が3局、日平均値のみ適合しなかった測定局が1局であった。

表－7 浮遊粒子状物質の環境基準の達成状況

①長期的評価

区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
測 定 局	局 数	53	53	53	53	53
	達成局数	32	18	53	53	53
達 成 率	岡 山 県	60%	34%	100%	100%	100%
	全 国	93.0%	69.2%	99.7%	99.7%	—

注) 1 年間測定時間が6,000時間未満の測定局を除く。

2 全国達成率は一般局に係るものである。

②短期的評価

区 分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
日平均値が0.10mg/m ³ を超えた測定局数	38	48	0	3	1
1時間値が0.20mg/m ³ を超えた測定局数	17	15	4	10	3
日平均値及び1時間値ともに達成した測定局数	10	4	49	42	49

注) 年間測定時間が6,000時間未満の測定局を除く。

(2) 濃度上位測定局

平成26年度の年平均値及び日平均値の年間2%除外値について、上位局は表-8のとおりであり、年平均値は、一般局では鶴海局（備前市）が、自排局では大磯局（笠岡市）が最も高く、日平均値の年間2%除外値は、一般局では松江局（倉敷市）及び呼松局（倉敷市）が、自排局では大磯局（笠岡市）が最も高かった。

表-8 浮遊粒子状物質の年平均値及び日平均値の年間2%除外値の上位局

①一般局

年平均値			日平均値の年間2%除外値		
地 域	測定局	濃度 (mg/m ³)	地 域	測定局	濃度 (mg/m ³)
備前市	鶴海	0.032	倉敷市	松江	0.064
玉野市	日比	0.028	倉敷市	呼松	
笠岡市	茂平	0.027	倉敷市	広江	0.063
倉敷市	松江	0.026	備前市	鶴海	0.062
倉敷市	広江		玉野市	日比	0.060
玉野市	渋川				
笠岡市	寺間				

②自排局

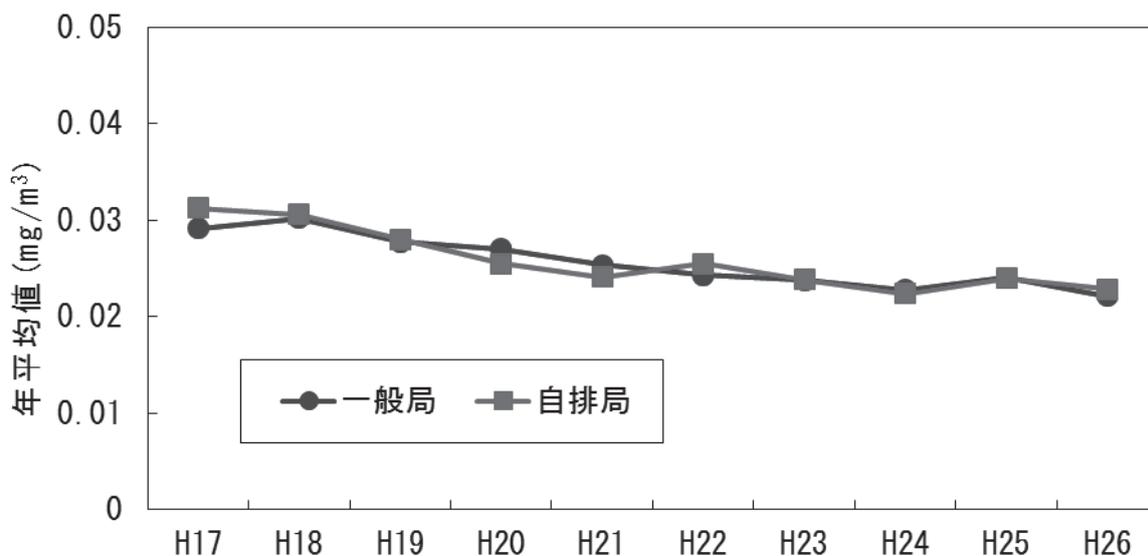
年平均値			日平均値の年間2%除外値		
地 域	測定局	濃度 (mg/m ³)	地 域	測定局	濃度 (mg/m ³)
笠岡市	大磯	0.029	笠岡市	大磯	0.060
早島町	長津	0.026	岡山市	西祖	0.058
岡山市	西祖	0.025	備前市	伊部	0.051
岡山市	青江	0.024	早島町	長津	
岡山市	南方			岡山市	青江

(3) 年平均値の経年変化

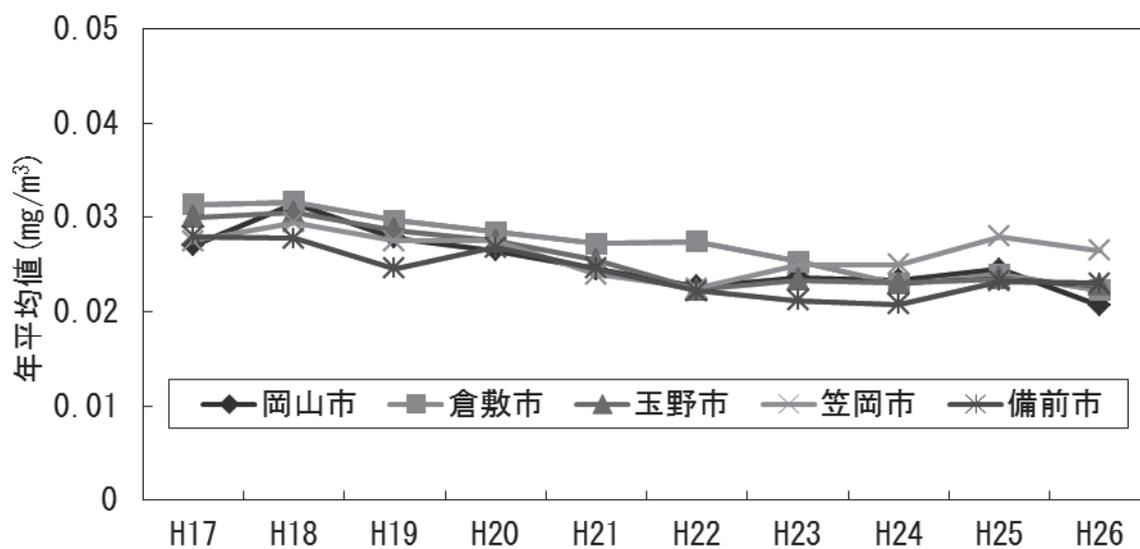
過去10年間（平成17～26年度）継続して測定している46局（一般局38局及び自排局8局）における年平均値の推移は図-3のとおりであり、わずかに減少している状況であった。

また、一般局における地域別の年平均値の推移は図-4のとおりであり、横ばい又はわずかに減少している状況であった。

さらに、平成25年度から26年度までの2年間連続して測定している53局の年平均値の増減状況は表-9のとおりである。



図－3 過去10年間における浮遊粒子状物質濃度の年平均値の推移



図－4 浮遊粒子状物質濃度の地域別年平均値の推移（一般局）

表－9 平成25～26年度継続測定局における年平均値の推移

	上昇局数		横ばい局数	低下局数	
	0.010mg/m ³ 以上	0.009mg/m ³ 以内		0.009mg/m ³ 以内	0.010mg/m ³ 以上
一般局	0局	1局	6局	34局	1局
自排局	0局	2局	1局	8局	0局

5 光化学オキシダント（Ox）

光化学オキシダントについて、平成26年度は、一般局39局及び自排局4局の計43局で測定した。

(1) 環境基準の達成状況

測定した43局について、平成26年度も前年度に続いてすべての測定局で環境基準を達成しなかった。

一般局について、年間における昼間^{注)}の環境基準を達成していない（1時間値が0.06ppmを超過した）時間数（以下「非達成時間数」という。）を市町別に見ると、平均時間数は表－10のとおりである。また、一般局のうち、過去10年間（平成17～26年度）継続して測定している30局について、測定時間数に対する非達成時間数の割合の推移を市町別に見ると、図－5のとおりである。

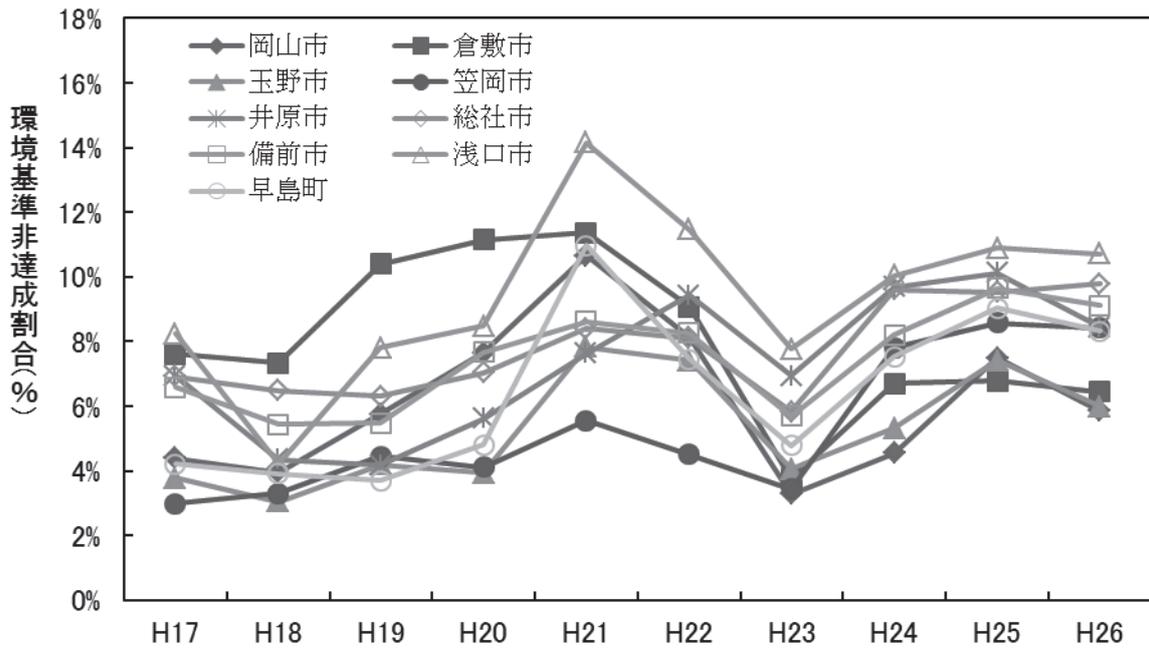
なお、市町別の1局当たりの非達成時間数は浅口市が最も多かった。

また、一般局のうち、非達成時間数の上位局は表－11のとおりであり、寄島局（浅口市）が590時間と最も多かった。

注) 昼間とは5時から20時までの時間帯をいう。したがって、1時間値は6時から20時まで得られることになる。

表－10 光化学オキシダントの昼間の市町別環境基準非達成時間数の平均（一般局）

岡山市	倉敷市	津山市	玉野市	笠岡市
331時間／局	341時間／局	411時間／局	326時間／局	433時間／局
井原市	総社市	高梁市	新見市	備前市
452時間／局	529時間／局	453時間／局	361時間／局	498時間／局
赤磐市	美作市	浅口市	早島町	吉備中央町
493時間／局	399時間／局	565時間／局	451時間／局	515時間／局



図－5 光化学オキシダントの昼間の市町別環境基準非達成時間数の割合の推移（一般局）

注) 環境基準非達成割合

$$= \frac{\text{地域内の昼間の1時間値が}0.06\text{ppm}\text{を超えた延べ時間数} \times 100}{\text{地域内の昼間の延べ時間数}} (\%)$$

表－11 光化学オキシダントの昼間の環境基準非達成時間数の上位局（一般局）

地域	測定局	時間数
浅口市	寄島	590
備前市	日生	550
倉敷市	真備	543
浅口市	金光	540
総社市	総社	529

(2) 高濃度出現状況

大気汚染防止法第23条の規定によるオキシダントの緊急時（注意報）の発令基準である1時間値が0.12ppm以上の市町別延時間数は表-12のとおりであった。

また、1時間値の最高値の上位局は表-13のとおりであり、吉備高原局（吉備中央町）が0.127ppmと最も高かった。

表-12 光化学オキシダントの市町別の1時間値が0.12ppm以上の延時間数（一般局）

（単位：時間）

地 域	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	測定局数
岡山市	10	0	0	21	2	8
倉敷市	39	1	0	0	0	14
津山市	0	0	0	0	1	1
玉野市	1	0	0	2	0	2
笠岡市	0	0	0	0	0	1
井原市	0	0	0	0	0	1
総社市	2	1	0	0	0	1
高梁市	1	0	0	0	0	1
新見市	0	0	0	0	0	1
備前市	3	0	9	1	0	3
赤磐市	2	0	3	5	0	1
美作市	0	0	0	0	0	1
浅口市	8	3	2	1	0	2
早島町	0	0	0	0	0	1
吉備中央町	2	0	0	0	2	1
合 計	68	5	14	30	5	39

表-13 光化学オキシダントの1時間値の最高値の上位局（一般局）

地 域	測定局	濃度(ppm)
吉備中央町	吉備高原	0.127
岡山市	出石	0.123
津山市	津山	0.120
備前市	東片上	0.117
早島町	早島	0.116

(3) 光化学オキシダント情報及び注意報の発令状況

大気汚染防止法及び岡山県大気汚染緊急時対策実施要綱に基づく光化学オキシダント情報及び注意報の地域別の発令状況は、表-14のとおりである。

平成26年度は、大気汚染防止夏期対策期間中(平成26年4月10日～9月10日)に情報のみ33回(日数9日)及び注意報2回(日数1日)の計35回(日数10日)発令された。

表-14 オキシダント情報・注意報発令状況(回)

地域	22年度		23年度		24年度		25年度		26年度	
	情報のみ	注意報								
岡山市	4	2	0	0	0	0	3	5	0	1
倉敷市	12	7	3	1	7	1	5	3	2	1
津山市	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0
玉野市	4	0	0	0	0	0	1	2	0	0
笠岡市	1	0	2	0	1	0	2	0	0	0
井原市	3	0	2	0	1	0	8	0	1	0
総社市	4	1	0	1	0	0	3	0	6	0
高梁市	4	1	0	0	1	0	6	0	4	0
新見市	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
備前市	7	1	1	0	1	2	6	1	4	0
瀬戸内市	1	0	0	0	0	0	2	3	0	0
赤磐市	13	0	1	0	2	2	6	2	4	0
真庭市	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
美作市	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
浅口市	7	3	1	2	2	2	8	0	1	0
和気町	13	0	1	0	2	2	6	2	4	0
早島町	5	0	0	0	3	0	5	0	1	0
里庄町	0	0	2	0	2	0	2	0	0	0
矢掛町	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
新庄村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鏡野町	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0
勝央町	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
奈義町	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
西粟倉村	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
久米南町	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0
美咲町	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
吉備中央町	3	2	0	0	2	0	5	0	6	0
合計	90	17	17	4	24	9	73	18	33	2
発令日数 (日)	20日	9日	4日	3日	7日	5日	14日	7日	9日	1日

6 二酸化窒素 (NO₂)

二酸化窒素について、平成26年度は、一般局44局及び自排局12局の計56局で測定した。

(1) 環境基準の達成状況

測定した56局について、環境基準の達成状況は表-15のとおりであり、すべての測定局で環境基準を達成した。

また、環境基準のゾーン内（日平均値の年間98%値が0.04～0.06ppmの範囲）にある測定局は1局、ゾーン未満（日平均値の年間98%値が0.04ppm未満）にある測定局は55局であった。

これらのうち、環境基準のゾーン内にある測定局は、自排局の長津局（早島町）であった。

表-15 二酸化窒素の環境基準の達成状況

区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
測定局	局 数	56 (44)	56 (44)	56 (44)	56 (44)	56 (44)
	達成局数	56 (44)	56 (44)	56 (44)	56 (44)	56 (44)
	ゾーン内局数	3 (0)	2 (0)	1 (0)	2 (0)	1 (0)
達成率	岡 山 県	100%	100%	100%	100%	100%
	全 国	100%	100%	100%	100%	—

- 注) 1 年間測定時間が6,000時間未満の局を除く。
 2 ()内は一般局に係るもので内数である。
 3 全国達成率は一般局に係るものである。

(2) 地域評価

昭和52年度において、ゾーン内にあると判定された地域の動向は、表-16のとおりであり、平成26年度も前年度に続いて両地域ともゾーン未満であった。

表-16 二酸化窒素の地域区分別の評価

(単位：ppm)

地 域	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
岡山市	0.028	0.027	0.030	0.029	0.027
倉敷市	0.033	0.029	0.034	0.034	0.032

注) 一般局における日平均値年間98%値の上位3局の平均値

(3) 濃度上位測定局

平成26年度における年平均値及び日平均値の年間98%値について、上位局は表-17のとおりであり、年平均値は、一般局では豊洲局（倉敷市）が、自排局では青江局（岡山市）が最も高く、日平均値の年間98%値は、一般局では監視センター局（倉敷市）が、自排局では長津局（早島町）が最も高かった。

表-17 二酸化窒素の年平均値及び日平均値の年間98%値の上位局

①一般局

年平均値			日平均値の年間98%値		
地 域	測定局	濃度 (ppm)	地 域	測定局	濃度 (ppm)
倉敷市	豊洲	0.017	倉敷市	監視センター	0.035
倉敷市	松江	0.015	倉敷市	豊洲	0.033
倉敷市	塩生		岡山市	南輝	0.029
倉敷市	監視センター		倉敷市	松江	
岡山市	南輝	0.014	倉敷市	春日	0.028
岡山市	出石		倉敷市	塩生	
倉敷市	茶屋町		倉敷市	茶屋町	
倉敷市	玉島		早島町	早島	
浅口市	金光				

②自排局

年平均値			日平均値の年間98%値		
地 域	測定局	濃度 (ppm)	地 域	測定局	濃度 (ppm)
岡山市	青江	0.026	早島町	長津	0.045
早島町	長津	0.025	岡山市	青江	0.039
備前市	伊部	0.020	備前市	伊部	0.035
倉敷市	駅前	0.018	倉敷市	駅前	0.031
倉敷市	大高	0.016	岡山市	西祖	0.030
笠岡市	大磯		倉敷市	大高	

(4) 年平均値の経年変化

過去10年間（平成17～26年度）継続して測定している46局（一般局37局及び自排局9局）における年平均値の推移は図-6のとおりであり、減少傾向が継続している状況であった。

また、地域別の一般局における年平均値の推移は図-7のとおりであり、減少傾向が継続している状況であった。

さらに、平成25年度から26年度までの2年間継続して測定している56局の年平均値の増減状況は表-18のとおりである。

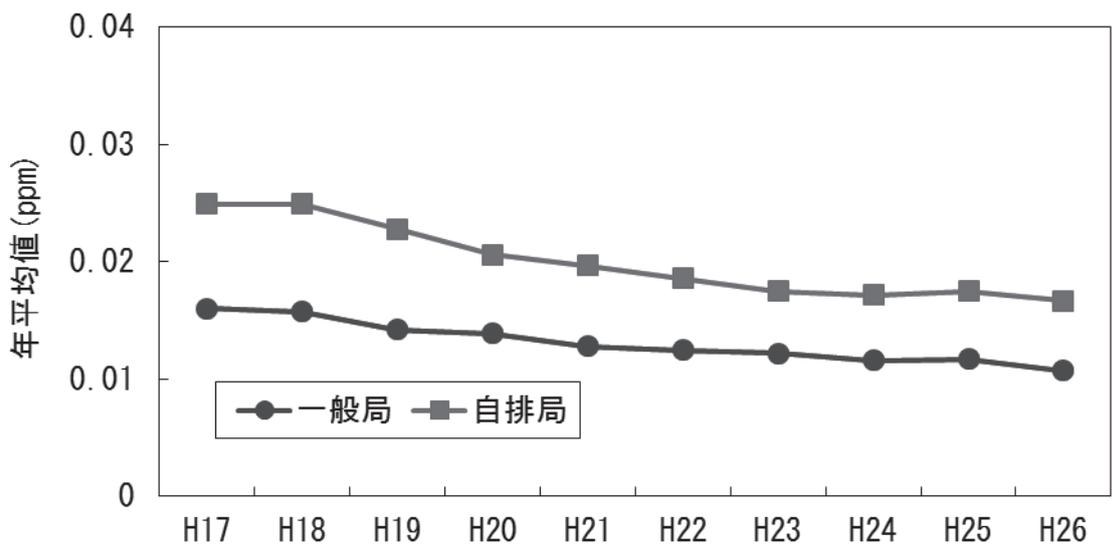


図-6 過去10年間における二酸化窒素濃度の年平均値の推移

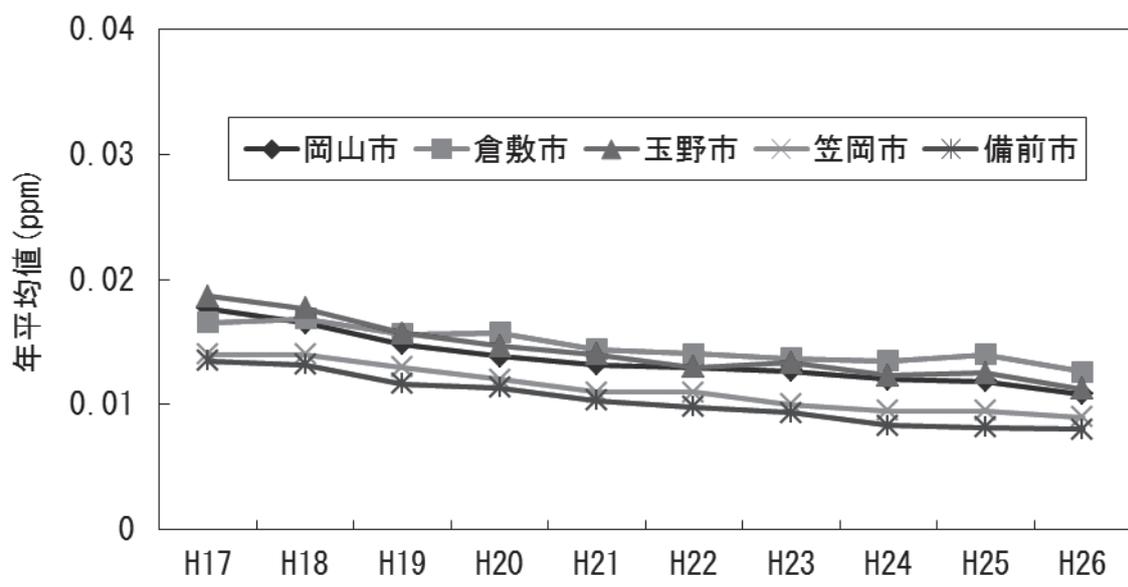


図-7 二酸化窒素濃度の地域別年平均値の推移（一般局）

表-18 平成25~26年度継続測定局における年平均値の推移

	上昇局数		横ばい局数	低下局数	
	0.005ppm以上	0.004ppm以内		0.004ppm以内	0.005ppm以上
一般局	0局	0局	13局	31局	0局
自排局	0局	2局	1局	9局	0局

7 微小粒子状物質 (PM2.5)

微小粒子状物質について、平成26年度は、一般局15局及び自排局4局の計19局で測定した。

(1) 環境基準の達成状況

測定した19局について、環境基準の達成状況は表-19のとおりであり、1局で環境基準を達成した。

また、長期基準（年平均値が $15\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下）に適合した測定局は1局、短期基準（日平均値の年間98%値が $35\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下）に適合した測定局は6局であった。

表-19 微小粒子状物質の環境基準達成状況

区 分		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
測定局	局 数	1	4	9	13	19
	達成局数	0	0	0	0	1
	長期基準達成局数	0	0	0	0	1
	短期基準達成局数	0	0	0	0	6
達成率	岡 山 県	0%	0%	0%	0%	5.3%
	全 国	32.4%	27.6%	43.3%	16.1%	—

- 注) 1 年間測定日数が250日未満の局を除く。
2 全国達成率は一般局に係るものである。
3 長期基準と短期基準の両基準に適合した場合に環境基準を達成したと評価する。

(2) 濃度上位測定局

平成26年度の年平均値及び日平均値の年間98%値について、上位局は表-20のとおりであり、年平均値は、一般局では塩生局（倉敷市）が、自排局では長津局（早島町）が最も高く、日平均値の年間98%値は、一般局では松江局（倉敷市）が、自排局では長津局（早島町）が最も高かった。

表－20 微小粒子状物質の年平均値及び日平均値の年間98%値の上位局

①一般局

年平均値			日平均値の年間98%値		
地 域	測定局	濃度 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	地 域	測定局	濃度 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)
倉敷市	塩生	23.3	倉敷市	松江	50.7
倉敷市	松江	22.1	倉敷市	塩生	49.6
倉敷市	児島	21.0	倉敷市	児島	46.9
笠岡市	茂平	19.3	早島町	早島	45.3
岡山市	江並	18.5	倉敷市	玉島	42.9

②自排局

年平均値			日平均値の年間98%値		
地 域	測定局	濃度 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	地 域	測定局	濃度 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$)
早島町	長津	21.0	早島町	長津	44.9
倉敷市	大高	18.0	倉敷市	大高	39.0
岡山市	南方	16.3	岡山市	南方	34.6

(3) 年平均値の経年変化

過去4年間（平成23～26年度）継続して測定している4局における年平均値の推移は表－21のとおりである。

また、平成25年度から26年度までの2年間継続して測定している13局の年平均値の増減状況は表－22のとおりである。

表－21 微小粒子状物質の年平均値の推移

(単位： $\mu\text{g}/\text{m}^3$)

地域	測定局	区分	23年度	24年度	25年度	26年度
笠岡市	茂平	一般局	21.8	21.0	20.7	19.3
総社市	総社	一般局	15.9	17.4	15.9	15.9
早島町	早島	一般局	18.2	18.9	20.0	17.9
早島町	長津	自排局	22.6	22.5	23.5	21.0

表－22 平成25～26年度継続測定局における年平均値の推移

上昇局数		横ばい局数	低下局数	
$5.0\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以上	$4.9\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以内		$4.9\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以内	$5.0\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以上
0局	2局	1局	10局	0局

8 非メタン炭化水素（NMHC）

非メタン炭化水素について、平成26年度は、一般局4局及び自排局9局の計13局で測定した。

(1) 測定結果の評価

炭化水素の環境基準は定められていないが、大気中の炭化水素濃度の指針値と対比すると、平成26年度は、西祖局（岡山市）、五明局（岡山市）及び久世局（真庭市）を除く10局において、指針値の上限値（0.31ppmC）を超える日が出現した。

(2) 年平均値の経年変化

主な測定局における年平均値の推移は表-23のとおりである。

表-23 非メタン炭化水素の年平均値の推移

（単位：ppmC）

地域	測定局	区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
岡山市	興除	一般局	0.10	0.12	0.10	0.12	0.12
	五明		0.10	0.11	0.09	0.13	0.09
	青江	自排局	0.24	0.25	0.27	0.30	0.29
	南方		0.12	0.15	0.15	0.20	0.16
	西祖		0.11	0.11	0.09	0.09	0.09
倉敷市	倉敷美和	一般局	0.15	0.15	0.14	0.14	0.13
	駅前	自排局	0.17	0.19	0.16	0.17	0.16
玉野市	用吉	自排局	0.13	0.13	0.10	0.09	0.09
笠岡市	大磯	自排局	0.14	0.14	0.13	0.14	0.13
備前市	伊部	自排局	0.10	0.10	0.10	0.10	0.09

9 フッ化水素（HF）

フッ化水素について、平成26年度は、備前市が同市内の一般局1局で測定した。

フッ化水素の環境基準は定められていないが、年平均値の推移は表-24のとおりである。

表-24 フッ化水素の年平均値の推移

（単位：ppb）

地域	測定局	区分	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
備前市	鶴海	一般局	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

Ⅱ 大気中アスベスト濃度の測定結果（総繊維数濃度）

県内の道路周辺や市街地等21地点において、一般環境大気のアスベスト濃度について測定を実施（岡山市に係る地点については岡山市が、倉敷市に係る地点については倉敷市が、その他の地点については県が実施）した。（図－8参照）

測定結果は、表－25のとおりであり、一般環境における環境基準等は定められていないが、いずれの地点においても、アスベスト以外の繊維も含む総繊維数濃度に、特に問題は認められなかった。

表－25 一般環境における大気中アスベスト濃度測定結果（総繊維数濃度）

① 岡山市及び倉敷市に係る地点

調査場所	濃度(本/L)
岡山市北区富吉	0.056
岡山市北区富吉	0.056
岡山市北区富吉	0.070
岡山市北区菅野	0.087
倉敷市松江	ND
倉敷市児島田の口	ND

② その他の地点

調査場所	濃度(本/L)	
	1回目	2回目
津山市山下	0.056	ND
津山市椿高下	ND	ND
玉野市玉	0.056	0.056
玉野市和田	0.056	0.056
笠岡市六番町	ND	0.056
笠岡市笠岡	ND	ND
新見市高尾	0.056	ND
新見市新見	ND	0.056
備前市東片上	ND	0.056
備前市西片上	0.056	0.056
早島町早島	0.056	ND
早島町前潟	0.056	ND
吉備中央町吉川	ND	0.056
吉備中央町吉川	ND	ND

- 注) 1 総繊維数濃度 : 位相差顕微鏡によって繊維状に見える粒子の計数結果から算出したもの。
- 2 ND : 繊維未検出（検出下限値は0.056本/L）
- 3 ②その他の地点 : 同一調査場所内の同一地点で2回（8～9月（1回目）、1～2月（2回目））の測定を実施した。



図－8 一般環境における大気中アスベスト濃度測定場所

Ⅲ 有害大気汚染物質の環境調査結果

岡山県内の有害大気汚染物質による大気の汚染状況を把握するため、平成9年度から岡山市及び倉敷市と連携して環境調査を実施しているが、平成26年度の調査結果は次のとおりであった。

1 調査対象物質

環境省が定めている「優先取組物質」（健康へのリスクがある程度高いと考えられる物質）23物質のうち、ダイオキシン類を除くジクロロメタン等の22物質

2 調査方法

毎月1回、連続24時間のサンプリングを行い、年12回の測定値から年平均値を算出した。

3 調査地点・調査主体等

表-26 調査地点及び調査主体

No	調査地点	所在地	地域分類	調査主体
1	長津測定局	都窪郡早島町早島	沿道	岡山県
2	茂平測定局	笠岡市茂平	発生源周辺	
3	美作県民局	津山市山下	一般環境	
4	日比測定局	玉野市明神町	発生源周辺	
5	南輝小学校	岡山市南区南輝	発生源周辺	岡山市
6	陵南小学校	岡山市北区東花尻	一般環境	
7	青江測定局	岡山市南区青江	沿道	
8	南方測定局	岡山市北区南方	沿道	
9	西大寺測定局	岡山市東区西大寺上	一般環境	
10	岡山市北区役所 津高地域センター	岡山市北区栢谷	一般環境	倉敷市
11	倉敷美和測定局	倉敷市美和	一般環境	
12	松江測定局	倉敷市松江	発生源周辺	
13	塩生測定局	倉敷市水島北春日町	発生源周辺	
14	春日測定局	倉敷市児島塩生	発生源周辺	
15	乙島東幼稚園	倉敷市玉島乙島	発生源周辺	
16	呼松測定局	倉敷市呼松	発生源周辺	
17	環境監視センター	倉敷市水島東千鳥町	発生源周辺	

4 調査結果の評価

(1) 環境基準設定物質

環境基準の設定されている4物質（ジクロロメタン、テトラクロロエチレン、トリクロロエチレン、ベンゼン）について、すべての地点で環境基準を達成した。

(2) 指針値設定物質

指針値の設定されている9物質のうち、8物質（アクリロニトリル、塩化ビニルモノマー、クロロホルム、1,2-ジクロロエタン、1,3-ブタジエン、ニッケル化合物、マンガン及びその化合物、水銀及びその化合物）については、全ての地点で指針値に適合した。ヒ素及びその化合物については、1地点で指針値（6 ng/m³）を超過した。

(3) 地点別の調査結果

地点別の調査結果は、表-27のとおりである。

【参考】

○有害大気汚染物質

大気汚染防止法第2条第13項において、継続的に摂取される場合には人の健康を損なうおそれがある物質で大気汚染の原因となるもの（ばい煙及び特定粉じんを除く。）と規定されている。

○優先取組物質

中央環境審議会において、健康影響の未然防止の見地から、「有害大気汚染物質に該当する可能性がある物質」を幅広く選定したリスト（248物質）を作成し、同リストの中から、大気汚染による人の健康被害が生じるおそれがある程度高いと考えられる物質（優先取組物質）として、次の23物質を指定している。

No	対象物質名	環境基準 (指針値)
1	アクリロニトリル	(2 $\mu\text{g}/\text{m}^3$)
2	塩化ビニルモノマー	(10 $\mu\text{g}/\text{m}^3$)
3	クロロホルム	(18 $\mu\text{g}/\text{m}^3$)
4	1,2-ジクロロエタン	(1.6 $\mu\text{g}/\text{m}^3$)
5	ジクロロメタン	150 $\mu\text{g}/\text{m}^3$
6	テトラクロロエチレン	200 $\mu\text{g}/\text{m}^3$
7	トリクロロエチレン	200 $\mu\text{g}/\text{m}^3$
8	1,3-ブタジエン	(2.5 $\mu\text{g}/\text{m}^3$)
9	ベンゼン	3 $\mu\text{g}/\text{m}^3$
10	塩化メチル	—
11	トルエン	—
12	酸化エチレン	—
13	アセトアルデヒド	—
14	ホルムアルデヒド	—
15	ニッケル化合物	(25 ng/m^3)
16	ヒ素及びその化合物	(6 ng/m^3)
17	ベリリウム及びその化合物	—
18	マンガン及びその化合物	(140 ng/m^3)
19	クロム及び三価クロム化合物	—
20	六価クロム化合物	—
21	水銀及びその化合物	(40 ng/m^3)
22	ベンゾ[a]ピレン	—
23	ダイオキシン類*	0.6 $\text{pg-TEQ}/\text{m}^3$

※ ダイオキシン類対策特別措置法に基づき別途対応している。

表-27 平成26年度有害大気汚染物質環境調査結果

調査主体	岡山县					岡山市							倉敷市					環境基準 (指針値)
	長津 測定局	茂平 測定局	美作 市民局	日比 測定局	南輝 小学校	青江 測定局	南 小学校	方 測定局	西大寺 測定局	岡山市 北区役所 津高地域 センター	倉敷美和 測定局	松江 測定局	塩生 測定局	春日 測定局	乙島東 幼稚園	呼松 測定局	環境監視 センター	
物質名 (単位)																		
アクリロニトリル	0.043	0.033	0.030	0.034	0.042	0.027	-	-	-	-	0.046	0.22	0.10	0.047	0.021	0.13	0.061	(2以下)
塩化ビニルモノマー	0.40	1.4	0.010	0.013	0.023	0.016	-	-	-	-	0.015	0.035	0.025	0.025	0.030	0.023	0.017	(10以下)
クロロホルム	0.10	0.073	0.088	0.093	0.15	0.14	-	-	-	-	0.17	0.22	0.23	0.20	0.18	0.18	0.25	(18以下)
1,2-ジクロロエタン	0.14	0.12	0.12	0.13	0.12	0.12	-	-	-	-	0.18	0.46	0.19	0.19	0.18	0.30	0.17	(1.6以下)
ジクロロメタン	0.69	0.57	3.1	0.59	0.63	0.63	-	-	-	-	1.0	1.5	0.94	0.99	1.1	0.85	0.93	150以下
テトラクロロエチレン	0.065	0.056	0.045	0.069	0.043	0.036	-	-	-	-	0.10	0.30	0.13	0.14	0.15	4.6	0.16	200以下
トリクロロエチレン	0.14	0.11	0.083	0.14	0.12	0.066	-	-	-	-	0.14	1.1	0.15	0.22	0.12	0.78	0.15	200以下
1,3-ブタジエン	0.16	0.063	0.073	0.078	0.084	0.068	-	-	-	-	0.10	0.17	0.17	0.13	0.11	0.16	0.082	(2.5以下)
ベンゼン	1.5	1.3	0.89	1.1	0.80	0.76	-	-	-	-	1.7	2.5	1.5	1.9	1.6	2.0	2.0	3以下
塩化メチル	1.2	1.2	1.2	1.3	1.6	1.5	-	-	-	-	1.6	1.6	1.7	2.0	2.0	1.6	1.5	-
トルエン	5.5	5.5	3.6	4.2	3.4	4.9	-	-	-	-	6.6	10	6.8	9.8	7.5	4.6	7.2	-
酸化エチレン	0.056	0.045	0.041	0.093	0.044	0.048	0.087	0.050	0.046	0.062	0.090	0.13	-	-	-	-	-	-
アセトアルデヒド	1.8	1.1	1.0	1.2	2.3	2.3	2.0	2.7	2.6	1.8	5.4	3.0	-	-	-	-	-	-
ホルムアルデヒド	2.1	1.5	1.7	1.9	2.0	1.5	1.6	1.9	1.8	1.3	4.6	5.0	-	-	-	-	-	-
ニッケル化合物	6.2	4.9	4.0	9.6	3.5	3.3	-	-	-	-	3.4	19	5.1	-	-	-	-	(25以下)
ヒ素及びその化合物	2.8	2.1	2.1	20	1.9	1.5	-	-	-	-	1.7	3.2	-	-	-	-	-	(6以下)
バリウム及びその化合物	0.033	0.028	0.020	0.031	0.017	0.023	-	-	-	-	0.012	0.014	-	-	-	-	-	-
マガン及びその化合物	100	64	18	64	48	59	-	-	-	-	77	100	-	-	-	-	-	(140以下)
クロム及び三価クロム化合物*	5.7	4.3	3.5	6.2	2.4	2.7	-	-	-	-	3.9	6.9	-	-	-	-	-	-
六価クロム化合物*	2.3	2.5	1.7	2.5	1.9	1.9	-	-	-	-	2.1	2.3	1.8	-	-	-	-	(40以下)
水銀及びその化合物	0.38	0.50	0.21	0.51	0.28	0.24	-	-	-	-	0.49	1.3	-	-	-	-	-	-

(備考) 毎月1回、連続24時間のサンプリングを行い、年間平均値を算出した。

* 個別の分析が困難なため、クロム及びその化合物(全クロム)として分析



図－9 有害大気汚染物質環境調査（H26年度）測定地点図

IV ダイオキシン類環境調査結果

ダイオキシン類対策特別措置法に基づき、ダイオキシン類による環境の汚染状況の調査を実施したが、その結果は次のとおりであった。

1 調査方法

四半期に1回、連続7日間のサンプリングを行い、年4回の測定値から年平均値を算出した。

2 調査結果の概要

表-28 調査結果の概要（単位：pg-TEQ/m³）

調査主体	調査地点	平均値	濃度範囲	環境基準
岡山県	8	0.020	0.0083～0.038	0.6以下
岡山市	3			
倉敷市	2			

注) 濃度範囲の数値は、各地点の年4回の調査結果の平均値である。

3 調査結果の評価

すべての地点で環境基準を達成した。

4 参考

(1) 調査地点ごとの調査結果

調査地点ごとの調査結果は、表-29のとおりである。

表-29 平成26年度調査結果（単位：pg-TEQ/m³）

No.	調査地点		春期	夏期	秋期	冬期	平均値	調査主体
	名称	所在地						
1	宇野港管理事務所	玉野市宇野	0.013	0.0086	0.019	0.015	0.014	岡山県
2	総社測定局	総社市中央	0.015	0.0067	0.018	0.017	0.014	
3	茂平測定局	笠岡市茂平	0.039	0.013	0.043	0.017	0.028	
4	高梁地域事務所	高梁市落合町	0.0092	0.0053	0.020	0.0093	0.011	
5	新見測定局	新見市金谷	0.0082	0.0056	0.019	0.011	0.011	
6	美作県民局	津山市山下	0.011	0.0087	0.022	0.026	0.017	
7	真庭市役所	真庭市久世	0.0083	0.0049	0.0071	0.013	0.0083	
8	勝英地域事務所	美作市入田	0.0072	0.0049	0.034	0.0074	0.013	
9	南輝小学校	岡山市南区南輝	0.023	0.032	0.034	0.031	0.030	岡山市
10	陵南小学校	岡山市北区東花尻	0.032	0.021	0.018	0.020	0.023	
11	岡山市東区役所瀬戸支所	岡山市東区瀬戸町	0.0094	0.020	0.014	0.017	0.015	倉敷市
12	松江測定局	倉敷市松江	0.027	0.039	0.060	0.026	0.038	
13	豊洲測定局	倉敷市西田	0.017	0.020	0.095	0.017	0.037	
一	倉敷美和測定局	倉敷市美和	—	0.019	—	0.050	0.035	環境省

(備考) 1 環境基準は、0.6 pg-TEQ/m³以下（年間平均値）である。

2 試料はいずれも1週間連続採取によるもので、調査時期は次表のとおりである。

3 倉敷市美和測定局については平成25年度の調査結果である。

(2) 調査時期

調査時期は表-30のとおりであり、試料についてはいずれも1週間連続採取である。

表-30 調査時期

No.	調査地点	春 期	夏 期	秋 期	冬 期
1	宇野港管理事務所	H26. 5. 22～29	H26. 8. 21～28	H26. 11. 19～26	H27. 2. 19～26
2	総社測定局	H26. 5. 22～29	H26. 8. 21～28	H26. 11. 19～26	H27. 2. 19～26
3	茂平測定局	H26. 5. 22～29	H26. 8. 21～28	H26. 11. 19～26	H27. 2. 19～26
4	高梁地域事務所	H26. 5. 23～30	H26. 8. 21～28	H26. 11. 19～26	H27. 2. 19～26
5	新見測定局	H26. 5. 22～29	H26. 8. 22～29	H26. 11. 20～27	H27. 2. 20～27
6	美作県民局	H26. 5. 23～30	H26. 8. 22～29	H26. 11. 20～27	H27. 2. 20～27
7	真庭市役所	H26. 5. 23～30	H26. 8. 22～29	H26. 11. 20～27	H27. 2. 20～27
8	勝英地域事務所	H26. 5. 23～30	H26. 8. 22～29	H26. 11. 20～27	H27. 2. 20～27
9	南輝小学校	H26. 5. 22～29	H26. 7. 31～8. 7	H26. 11. 6～13	H27. 2. 5～12
10	陵南小学校	H26. 5. 22～29	H26. 7. 31～8. 7	H26. 11. 6～13	H27. 2. 5～12
11	岡山市東区役所瀬戸支所	H26. 5. 22～29	H26. 7. 31～8. 7	H26. 11. 6～13	H27. 2. 5～12
12	松江測定局	H26. 5. 23～30	H26. 8. 11～18	H26. 11. 18～25	H27. 2. 3～10
13	豊洲測定局	H26. 5. 23～30	H26. 8. 11～18	H26. 11. 18～25	H27. 2. 3～10
—	倉敷美和測定局	—	H25. 7. 25～8. 1	—	H26. 1. 23～30



図-10 ダイオキシン類環境調査地点

V 酸性雨の調査結果

1 調査の概要

県内の酸性雨の実態を把握するため、県下4地点で測定調査を実施（岡山市に係る地点については岡山市が、倉敷市に係る地点については倉敷市が、その他の地点については県が実施）した。

(1) 測定地点

三野浄水場（岡山市）、環境監視センター（倉敷市）、備中県民局井笠地域事務所（笠岡市）、美作県民局（津山市）の計4地点

(2) 測定回数

各調査地点において、月に2回程度の頻度で試料を採取し、測定を実施した。

2 測定結果

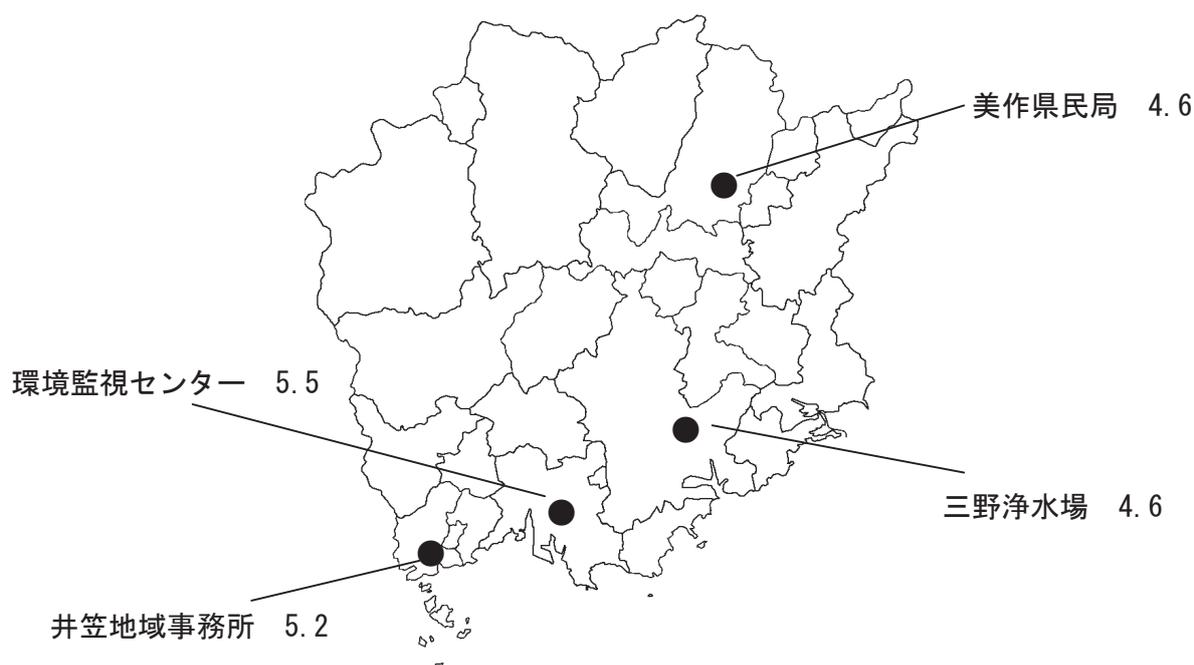
各地点における pH の測定値の年平均値は、表-31 のとおりであった。

調査結果は、酸性の状態が継続しているが、酸性度の著しい変化は見られていない。

表-31 酸性雨の測定結果

調査地点	平成26年度 調査結果	過去*の測定結果（平成2年度～25年度）	
		最小値～最大値	平均値
三野浄水場	4.6	4.6～5.0	4.8
環境監視センター	5.5	5.3～5.5	5.4
井笠地域事務所	5.2	4.6 ～ 5.7	5.1
美作県民局	4.6	4.4 ～ 5.0	4.8

※ 岡山市は平成23年度以降、倉敷市は平成24年度以降の測定結果



【参考】酸性雨

化石燃料の燃焼に伴い、硫黄化合物や窒素酸化物が大気中に放出され、これらが酸化されて硫酸や硝酸となり、強い酸性を示す雨として降下する現象をいう。

なお、雨水中には、大気中に存在する二酸化炭素が炭酸として溶解しているため、汚染物質が含まれていない状態でも pH（水素イオン濃度指数）は、5.6 程度の酸性となっている。このことから、pH が 5.6 よりも低い雨水を酸性雨と定義している。

VI 資 料

- 1 大気汚染に係る環境基準等について
- 2 測定結果又は調査結果の評価について
- 3 測定結果
- 4 環境大気測定局一覧

1 大気汚染に係る環境基準等について

(1) 環境基準

大気汚染に係る環境基準は、環境基本法第16条第1項に基づく環境庁告示により、次のように定められている。

物質	環境上の条件	測定方法
二酸化硫黄	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること	溶液導電率法又は紫外線蛍光法
一酸化炭素	1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ、1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること	非分散型赤外線分析計を用いる方法
浮遊粒子状物質	1時間値の1日平均値が、0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること	濾過捕集による重量濃度測定法又はこの方法によって測定された重量濃度と直線的な関係を有する量が得られる光散乱法、圧電天びん法若しくはベータ線吸収法
二酸化窒素	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること	ザルツマン試薬を用いる吸光光度法又はオゾンを用いる化学発光法
光化学オキシダント	1時間値が0.06ppm以下であること	中性ヨウ化カリウム溶液を用いる吸光光度法若しくは電量法、紫外線吸収法又はエチレンを用いる化学発光法
微小粒子状物質	1年平均値が15μg/m ³ 以下であり、かつ、1日平均値が35μg/m ³ 以下であること	微小粒子状物質による大気汚染の状況を的確に把握することができると認められる場所において、濾過捕集による質量濃度測定方法又はこの方法によって測定された質量濃度と等価な値が得られると認められる自動測定機による方法
<p>(備考)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 浮遊粒子状物質とは、大気中に浮遊する粒子状物質であって、その粒径が10μm以下のものをいう。 2 光化学オキシダントとは、オゾン、パーオキシアセチルナイトレートその他の光化学反応により生成される酸化性物質（中性ヨウ化カリウム溶液からヨウ素を遊離するものに限り、二酸化窒素を除く。）をいう。 3 微小粒子状物質とは、大気中に浮遊する粒子状物質であって、粒径が2.5μmの粒子を50%の割合で分離できる分粒装置を用いて、より粒径の大きい粒子を除去した後に採取される粒子をいう。 		

(平成9年2月4日環境庁告示第4号)

物質	環境上の条件	測定方法
ベンゼン	1年平均値が0.003mg/m ³ 以下であること	キャニスター若しくは捕集管により採取した試料をガスクロマトグラフ質量分析計により測定する方法又はこれと同等以上の性能を有すると認められる方法
トリクロロエチレン	1年平均値が0.2mg/m ³ 以下であること	
テトラクロロエチレン	1年平均値が0.2mg/m ³ 以下であること	
ジクロロメタン	1年平均値が0.15mg/m ³ 以下であること	

(2) 光化学オキシダント生成防止のための大気中炭化水素濃度の指針

大気中炭化水素濃度の指針は、光化学オキシダントの環境基準を達成するうえで必要とされる炭化水素の排出の抑制にあたっての行政上の目標として、中央公害対策審議会が示したものである。(昭和51年8月17日環大企第220号)

物質	非メタン炭化水素
指針	光化学オキシダントの日最高1時間値0.06ppmに対応する午前6時から9時までの3時間平均値は0.20ppmCから0.31ppmCの範囲にある。
測定方法	水素炎イオン化検出器を用いた直接法

(3) 指針値(環境中の有害大気汚染物質による健康リスクの低減を図るための指針となる数値)

有害性評価に係るデータの科学的信頼性に制約がある場合も含めて、環境中の有害大気汚染物質による健康リスクの低減を図るために設定されたものであり、環境基本法第16条に基づき定められている行政目標としての環境基準とは性格及び位置付けが異なるものである。

(平成15年9月30日環管総発第030930004号)

物質	アクリロニトリル	塩化ビニルモノマー	水銀	ニッケル化合物
指針値	年平均値2µg/m ³ 以下	年平均値10µg/m ³ 以下	年平均値0.04µg Hg/m ³ 以下	年平均値0.025µg Ni/m ³ 以下

(平成18年12月20日環水大総発第061220001号)

物質	クロロホルム	1,2-ジクロロエタン	1,3-ブタジエン
指針値	年平均値18µg/m ³ 以下	年平均値1.6µg/m ³ 以下	年平均値2.5µg/m ³ 以下

(平成22年10月15日環水大総発第101015002号外)

(平成26年5月1日環水大総発第1405011号)

物質	ヒ素及び無機ヒ素化合物	物質	マンガン及び無機マンガン化合物
指針値	年平均値6 ng As/m ³ 以下	指針値	年平均値0.14µg Mn/m ³ 以下

(4) ダイオキシン類による大気の汚染に係る環境基準

ダイオキシン類による大気の汚染に係る環境基準は、ダイオキシン類対策特別措置法第7条に基づき、環境庁告示により次のように定められている。

物 質	ダイオキシン類
基 準 値	年間平均値として0.6pg-TEQ/m ³ 以下
測定方法	ポリウレタンフォームを装着した採取筒をろ紙後段に取り付けたエアサンプラーにより採取した試料を高分解能ガスクロマトグラフ質量分析計により測定する方法

(5) 環境基準の適用範囲

環境基準は、工業専用地域、車道その他一般公衆が通常生活していない地域または場所については、適用しない。

(6) 環境基準の達成期間

- ア 一酸化炭素、浮遊粒子状物質、光化学オキシダント又は微小粒子状物質に係る環境基準は維持され、又は早期に達成されるよう努めるものとする。
- イ 二酸化硫黄に係る環境基準は、維持され、又は原則として5年以内において達成されるよう努めるものとする。
- ウ 二酸化窒素に係る環境基準は
- (a) 1時間値の1日平均値が0.06ppmを超える地域にあっては、1時間値の1日平均値0.06ppmが達成されるよう努めるものとし、その達成期間は原則として7年以内とする。
- (b) 1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内にある地域にあっては、原則として、ゾーン内において、現状程度の水準を維持し、又はこれを大きく上回ることはならないよう努めるものとする。
- エ ベンゼン等による大気の汚染に係る環境基準は、継続的に摂取される場合には人の健康を損なうおそれがある物質に係るものであることにかんがみ、将来にわたって人の健康に係る被害が未然に防止されるようにすることを旨として、その維持又は早期達成に努めるものとする。
- オ ダイオキシン類による大気の汚染に係る環境基準の達成期間については、環境基準が達成されていない地域にあっては、可及的速やかに達成されるよう努めることとする。また、環境基準が現に達成されている地域又は環境基準が達成された地域にあっては、その維持に努めることとする。

2 測定結果又は調査結果の評価について

(1) 共通事項（用語等）

ア 1時間値

1時間の平均濃度

イ 1日平均値（日平均値）

1日24時間の測定結果の平均値。ただし、1日のうち欠測が4時間を超えるときは、1日平均値に係る集計から除外している。

ウ 有効測定日数

1日のうち20時間以上測定が行われた日数

エ 年平均値

1年間の測定結果の平均値（1年間は平年で8,760時間）。

ただし、年間測定6,000時間未満のものは参考にとどめている（1日平均値の2%除外値、1日平均値の年間98%値についても同じ）。

オ 日平均値の年間2%除外値

1年間に得られた1日平均値を整理し、高い方から2%の範囲内にあるもの（365日分の1日平均値がある場合は7日分の測定値）を除外した残りの最高1日平均値をいう。

カ 日平均値の年間98%値

1年間に得られた1日平均値を整理し、低い方から98%に相当する（365日分の1日平均値があれば358番目の）1日平均値をいう。

キ 長期的評価

主として1年を単位とする平均的な評価で、地域における汚染の実態、推移を把握するもので、一般に環境基準の達成、非達成をいう場合は長期的評価を指す。

地域の汚染の評価、規制を実施するための地域の指定等も長期的評価に基づいて行われ、また、総量規制を実施するためのシミュレーション調査でも、長期的評価を満足させることを目標として計算が行われることが多い。

ク 短期的評価

1時間値、1日平均値について測定結果を環境基準に比較して行う評価方法で、時間ごと、日ごとの高濃度の出現をチェックするのに利用される。

ケ 環境基準の適用範囲

環境基準は、工業専用地域、車道その他一般公衆が通常生活していない地域又は場所については適用されない。

また、年間における測定時間が6,000時間に満たない測定局については、環境基準による大気汚染の評価の対象としない。

(2) 物質別評価方法

ア 二酸化硫黄

○長期的評価

日平均値の2%除外値が0.04ppm以下である場合に環境基準達成とする。た

だし、日平均値が0.04ppmを超える日が2日以上連続した場合は環境基準達成としない。

○短期的評価

環境基準に掲げられているとおりである場合に環境基準適合とする。

イ 一酸化炭素

○長期的評価

日平均値の2%除外値が10ppm以下である場合に環境基準達成とする。ただし、日平均値が10ppmを超える日が2日以上連続した場合は環境基準達成としない。

○短期的評価

環境基準に掲げられているとおりである場合に環境基準達成とする。

ウ 浮遊粒子状物質

○長期的評価

日平均値の2%除外値が0.10mg/m³以下である場合に環境基準達成とする。ただし、日平均値が0.10mg/m³を超える日が2日以上連続した場合は環境基準達成としない。

○短期的評価

環境基準に掲げられているとおりである場合に環境基準適合とする。

エ 二酸化窒素

○環境基準の達成状況

日平均値の年間98%値が0.06ppm以下である場合に環境基準達成とする。

○地域評価

新基準適用の際、環境庁が汚染のレベルで地域を区分するのに用いた判定の方法である。

一般環境大気測定局のうち、日平均値の年間98%値の上位3局の平均値で評価を行い、これにより0.06ppmを超える地域、0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内地域を区分し、対策を行う根拠としたもの。

オ 光化学オキシダント

昼間(6時から20時まで)の1時間値が全て0.06ppm以下である場合に環境基準達成とする。これは光化学オキシダントの性格上、光化学反応の起き易いのは日射のある昼間のみであることにより、昭和49年度以降改められたものである。

カ 微小粒子状物質

長期基準及び短期基準両者の基準が達成された場合に環境基準達成とする。

○長期基準

年平均値が15μg/m³以下であること。

○短期基準

日平均値の年間98%値が35μg/m³以下であること。

キ 非メタン炭化水素

非メタン炭化水素とは、メタン(CH₄)以外の炭化水素をいう。一般環境中では、炭化水素の70~80%がメタンであり、これは人為的な発生とともに、微生物等による自然発生的なものも多い。(はっ酵及び腐敗等)

中央公害対策審議会（現中央環境審議会）の指針値は、炭化水素自体の影響を考慮したものでなく、光化学オキシダント生成の原因物質として検討、提示されたものである。

したがって、光化学オキシダント生成にはほとんど関与しないメタンを除いた他の炭化水素に着目しており、さらに光化学反応が日光の紫外線により励起されることを考慮して、6時から9時までの3時間平均値を評価の対象としている。また、0.20ppmC～0.31ppmCと幅をもって示されているのは、地域によって相関が異なるという実状に基づくものである。

ク ベンゼン

環境基準が1年平均値についての条件として定められていることから、同一地点における1年平均値と認められる値との比較によって評価を行う。

なお、環境基準は将来にわたって人の健康に係る被害が未然に防止されるようにすることを旨として設定されていることから、同一地点における経年変化を把握することが重要であり、また、1回の測定で得られた測定値と1年平均値として定められている環境基準の数値とを比較することは不相当であること、1年平均値が基準値を超えている場合でも、直ちにそれが人の健康に影響を及ぼすとは言えない。

ケ トリクロロエチレン

評価はベンゼンに準じて行う。

コ テトラクロロエチレン

評価はベンゼンに準じて行う。

サ ジクロロメタン

評価はベンゼンに準じて行う。

シ ダイオキシン類

環境基準が年間平均値についての条件として定められていることから、同一地点における1年間のすべての検体の測定値の算術平均値により評価する。

ス アクリロニトリル

指針値が1年平均値についての条件として定められていることから、同一地点における1年平均値と認められる値との比較によって評価を行う。なお、指針値は環境中の有害大気汚染物質による健康リスクの低減を図るための指針となる数値として設定されたもので、1回の測定で得られた測定値と1年平均値として定められている指針値とを比較することは不相当であること、1年平均値が指針値を超えている場合でも、直ちにそれが人の健康に影響を及ぼすとは言えない。

セ 塩化ビニルモノマー

評価はアクリロニトリルに準じて行う。

ソ クロロホルム

評価はアクリロニトリルに準じて行う。

タ 1, 2-ジクロロエタン

評価はアクリロニトリルに準じて行う。

チ 1, 3-ブタジエン

評価はアクリロニトリルに準じて行う。

ツ ニッケル化合物

評価はアクリロニトリルに準じて行う。

テ ヒ素及びその化合物

評価はアクリロニトリルに準じて行う。

ト マンガン及びその化合物

評価はアクリロニトリルに準じて行う。

ナ 水銀及びその化合物

評価はアクリロニトリルに準じて行う。

3 測定結果
 (1) 二酸化硫黄測定結果

測定局の種類	市町村	測定局	令別表第3の区分	用途地域	有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値が0.1ppmを超えた時間数とその割合	
					(日)	(時間)	(ppm)	(時間)	(%)
一般局	岡山市	江並	65	工	365	8738	0.005	0	0.0
		南輝	65	住	365	8741	0.005	0	0.0
		西大寺	65	住	365	8737	0.005	0	0.0
		出石	65	商	363	8717	0.005	0	0.0
		興除	65	未	365	8700	0.002	0	0.0
	倉敷市	五明	65	未	365	8706	0.002	0	0.0
		春日	67	商	365	8737	0.005	0	0.0
		広江	67	未	365	8738	0.005	0	0.0
		二福	67	未	365	8739	0.005	0	0.0
		松江	66	工	365	8738	0.006	0	0.0
		呼松	67	住	364	8724	0.007	1	0.0
		宇野津	67	住	365	8730	0.005	0	0.0
		塩生	66	準工	363	8689	0.006	0	0.0
		連島	66	住	365	8733	0.005	0	0.0
		倉敷美和	67	商	365	8739	0.005	0	0.0
		豊洲	67	未	365	8732	0.005	0	0.0
		天城	67	住	363	8718	0.004	0	0.0
		茶屋町	67	未	365	8733	0.004	0	0.0
		郷内	67	住	365	8736	0.004	0	0.0
		西阿知	67	住	365	8737	0.004	0	0.0
		玉島	67	住	365	8736	0.004	0	0.0
		児島	67	商	365	8739	0.006	0	0.0
		田の口	67	準工	365	8743	0.005	0	0.0
	監視センター	66	住	365	8736	0.006	0	0.0	
	船穂	100	商	365	8739	0.004	0	0.0	
	津山市	津山	100	住	362	8649	0.001	0	0.0
	玉野市	日比	67-2	住	365	8732	0.005	0	0.0
		向日比1丁目	67-2	住	365	8725	0.005	0	0.0
		渋川	67-2	商	365	8722	0.005	1	0.0
		宇野	67-2	商	344	8288	0.005	0	0.0
		日比2丁目	67-2	住	365	8726	0.004	0	0.0
		向日比2丁目	67-2	準工	364	8731	0.007	0	0.0
	後閑	67-2	未	365	8733	0.003	0	0.0	
笠岡市	寺間	68	未	361	8612	0.003	0	0.0	
新見市	新見	100	準工	362	8624	0.001	0	0.0	
備前市	穂浪	69	商	365	8726	0.003	0	0.0	
	鶴海	69	未	365	8720	0.003	0	0.0	
	東片上	69	住	363	8649	0.001	0	0.0	
	三石	69	商	347	8329	0.002	0	0.0	
	野谷	69	準工	365	8723	0.003	0	0.0	
日生	100	未	363	8644	0.001	0	0.0		
浅口市	寄島	100	住	362	8700	0.005	0	0.0	
自排局	玉野市	用吉(自)	67-2	商	365	8729	0.004	0	0.0
	笠岡市	大磯(自)	68	準工	364	8715	0.004	0	0.0

日平均が0.04ppmを超えた日数とその割合		1時間値の最高値	日平均値の2%除外値	日平均値が0.04ppmを超えた日が2日以上連続したことの有無	環境基準の長期的評価による日平均値が0.04ppmを超えた日数	測定局	市町村	測定局の種類
(日)	(%)	(ppm)	(ppm)	(有×・無○)	(日)			
0	0.0	0.019	0.008	○	0	江並	岡山市	一般局
0	0.0	0.037	0.010	○	0	南輝		
0	0.0	0.030	0.010	○	0	西大寺		
0	0.0	0.024	0.009	○	0	出石		
0	0.0	0.021	0.007	○	0	興除		
0	0.0	0.019	0.007	○	0	五明		
0	0.0	0.042	0.012	○	0	春日	倉敷市	
0	0.0	0.082	0.014	○	0	広江		
0	0.0	0.044	0.013	○	0	二福		
0	0.0	0.043	0.015	○	0	松江		
0	0.0	0.101	0.017	○	0	呼松		
0	0.0	0.050	0.011	○	0	宇野津		
0	0.0	0.044	0.013	○	0	塩生		
0	0.0	0.028	0.009	○	0	連島		
0	0.0	0.028	0.009	○	0	倉敷美和		
0	0.0	0.036	0.012	○	0	豊洲		
0	0.0	0.030	0.011	○	0	天城		
0	0.0	0.031	0.010	○	0	茶屋町		
0	0.0	0.037	0.010	○	0	郷内		
0	0.0	0.024	0.009	○	0	西阿知		
0	0.0	0.025	0.008	○	0	玉島		
0	0.0	0.028	0.011	○	0	児島		
0	0.0	0.027	0.011	○	0	田の口		
0	0.0	0.052	0.015	○	0	監視センター		
0	0.0	0.025	0.009	○	0	船穂		
0	0.0	0.013	0.003	○	0	津山	津山市	
0	0.0	0.040	0.012	○	0	日比	玉野市	
0	0.0	0.082	0.011	○	0	向日比1丁目		
0	0.0	0.195	0.012	○	0	渋川		
0	0.0	0.041	0.010	○	0	宇野		
0	0.0	0.049	0.008	○	0	日比2丁目		
0	0.0	0.076	0.018	○	0	向日比2丁目		
0	0.0	0.022	0.006	○	0	後閑		
0	0.0	0.025	0.007	○	0	寺間	笠岡市	
0	0.0	0.018	0.002	○	0	新見	新見市	
0	0.0	0.015	0.007	○	0	穂浪	備前市	
0	0.0	0.016	0.006	○	0	鶴海		
0	0.0	0.014	0.003	○	0	東片上		
0	0.0	0.021	0.006	○	0	三石		
0	0.0	0.016	0.006	○	0	野谷		
0	0.0	0.011	0.004	○	0	日生		
0	0.0	0.028	0.009	○	0	寄島	浅口市	
0	0.0	0.023	0.007	○	0	用吉	玉野市	
0	0.0	0.029	0.009	○	0	大磯	笠岡市	
								自排局

(2) 一酸化炭素測定結果

測定局の種類	市町村	測定局	用途地域	有効測定日数	測定時間	年平均値	8時間値が20ppmを超えた回数とその割合		日平均値が10ppmを超えた日数とその割合	
				(日)	(時間)	(ppm)	(回数)	(%)	(日)	(%)
一般局	倉敷市	倉敷美和	商	365	8713	0.3	0	0.0	0	0.0
自排局	岡山市	青江	準工	362	8665	0.5	0	0.0	0	0.0
	倉敷市	駅前	商	365	8710	0.4	0	0.0	0	0.0
		大高	住	365	8714	0.4	0	0.0	0	0.0
	玉野市	用吉	商	365	8680	0.3	0	0.0	0	0.0
	笠岡市	大磯	準工	365	8671	0.4	0	0.0	0	0.0
移動局	倉敷市	西坂		365	8716	0.3	0	0.0	0	0.0
		庄		365	8713	0.2	0	0.0	0	0.0

1時間値が 30ppm以上となった ことがある日数 とその割合		1時間値 の最高値	日平均の 2%除外値	日平均値が 10ppmを 超えた日が 2日以上 連続した ことの有無	環境基準の 長期的評価に よる日平均値が 10ppmを 超えた日数	測定局	市町村	測定局 の種類
(日)	(%)	(ppm)	(ppm)	(有×・無○)	(日)			
0	0.0	1.9	0.5	○	0	倉敷美和	倉敷市	一般局
0	0.0	1.9	0.7	○	0	青江	岡山市	自排局
0	0.0	2.3	0.6	○	0	駅前	倉敷市	
0	0.0	1.8	0.7	○	0	大高		
0	0.0	2.1	0.5	○	0	用吉	玉野市	
0	0.0	1.6	0.6	○	0	大磯	笠岡市	
0	0.0	1.6	0.5	○	0	西坂	倉敷市	移動局
0	0.0	1.8	0.4	○	0	庄		

(3) 浮遊粒子状物質測定結果

測定局の種類	市町村	測定局	用途地域	有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数とその割合		日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数とその割合	
				(日)	(時間)	(mg/m ³)	(時間)	(%)	(日)	(%)
一般局	岡山市	江並	工	365	8732	0.022	0	0.0	0	0.0
		南輝	住	363	8709	0.022	0	0.0	0	0.0
		西大寺	住	362	8693	0.021	0	0.0	0	0.0
		東岡山	住	365	8744	0.018	0	0.0	0	0.0
		出石	商	365	8732	0.023	0	0.0	0	0.0
		興除	未	365	8729	0.022	1	0.0	0	0.0
		吉備	未	365	8745	0.019	0	0.0	0	0.0
		五明	未	365	8742	0.020	0	0.0	0	0.0
	倉敷市	春日	商	365	8729	0.024	0	0.0	0	0.0
		広江	未	365	8725	0.026	1	0.0	0	0.0
		松江	工	365	8733	0.026	0	0.0	0	0.0
		呼松	住	362	8678	0.025	0	0.0	0	0.0
		塩生	準工	365	8723	0.022	0	0.0	0	0.0
		連島	住	365	8731	0.023	0	0.0	0	0.0
		倉敷美和	商	365	8731	0.019	0	0.0	0	0.0
		天城	住	365	8727	0.021	0	0.0	0	0.0
		茶屋町	未	363	8699	0.022	0	0.0	0	0.0
		郷内	住	365	8731	0.022	0	0.0	0	0.0
		西阿知	住	365	8728	0.020	0	0.0	0	0.0
		玉島	住	365	8722	0.022	0	0.0	0	0.0
		児島	商	365	8733	0.019	0	0.0	0	0.0
		監視センター	住	365	8727	0.022	0	0.0	0	0.0
		船穂	商	365	8732	0.021	0	0.0	0	0.0
	津山市	津山	住	359	8632	0.018	0	0.0	0	0.0
	玉野市	日比	住	357	8578	0.028	0	0.0	0	0.0
		洪川	商	355	8642	0.026	0	0.0	0	0.0
		宇野	商	363	8715	0.024	0	0.0	0	0.0
		日比2丁目	住	365	8716	0.023	1	0.0	0	0.0
		向日比2丁目	準工	364	8729	0.019	0	0.0	0	0.0
		後閑	未	364	8725	0.017	0	0.0	0	0.0
	笠岡市	寺間	未	362	8672	0.026	0	0.0	0	0.0
		茂平	住	351	8442	0.027	0	0.0	0	0.0
	総社市	総社	商	362	8710	0.019	0	0.0	0	0.0
新見市	新見	準工	363	8709	0.020	0	0.0	0	0.0	
備前市	穂浪	商	365	8724	0.020	0	0.0	0	0.0	
	鶴海	未	365	8696	0.032	0	0.0	1	0.3	
	東片上	住	363	8694	0.019	0	0.0	0	0.0	
	三石	商	363	8719	0.025	0	0.0	0	0.0	
	野谷	準工	364	8719	0.019	0	0.0	0	0.0	
	日生	未	363	8706	0.019	0	0.0	0	0.0	
浅口市	金光	住	359	8670	0.019	0	0.0	0	0.0	
早島町	早島	未	362	8707	0.025	0	0.0	0	0.0	
自排局	岡山市	南方	住	361	8706	0.024	0	0.0	0	0.0
		青江	準工	364	8726	0.024	0	0.0	0	0.0
		西祖	未	364	8741	0.025	0	0.0	0	0.0
	倉敷市	大高	住	365	8746	0.021	0	0.0	0	0.0
	玉野市	用吉	商	365	8730	0.022	0	0.0	0	0.0
	笠岡市	大磯	準工	363	8695	0.029	0	0.0	0	0.0
	備前市	伊部	住	361	8692	0.022	0	0.0	0	0.0
	真庭市	久世	未	358	8607	0.015	0	0.0	0	0.0
	早島町	長津	準工	363	8703	0.026	0	0.0	0	0.0
移動局	倉敷市	西坂		365	8743	0.022	0	0.0	0	0.0
		庄		365	8747	0.020	0	0.0	0	0.0

1時間値 の最高値	日平均値の 2%除外値	日平均値が 0.10mg/m ³ を 超えた日が 2日以上 連続した ことの有無	環境基準の 長期的評価に よる日平均値が 0.10mg/m ³ を 超えた日数	測定局	市町村	測定局 の種類
(mg/m ³)	(mg/m ³)	(有×・無○)	(日)			
0.104	0.051	○	0	江並	岡山市	一般局
0.150	0.046	○	0	南輝		
0.097	0.047	○	0	西大寺		
0.152	0.041	○	0	東岡山		
0.102	0.052	○	0	出石		
0.340	0.053	○	0	興除		
0.190	0.044	○	0	吉備		
0.091	0.050	○	0	五明		
0.170	0.054	○	0	春日	倉敷市	
0.210	0.063	○	0	広江		
0.150	0.064	○	0	松江		
0.137	0.064	○	0	呼松		
0.142	0.055	○	0	塩生		
0.126	0.052	○	0	連島		
0.145	0.042	○	0	倉敷美和		
0.124	0.048	○	0	天城		
0.187	0.050	○	0	茶屋町		
0.191	0.048	○	0	郷内		
0.131	0.045	○	0	西阿知		
0.114	0.052	○	0	玉島		
0.114	0.044	○	0	児島		
0.141	0.053	○	0	監視センター		
0.128	0.047	○	0	船穂		
0.093	0.043	○	0	津山市	津山市	
0.124	0.060	○	0	日比	玉野市	
0.125	0.055	○	0	洪川		
0.135	0.055	○	0	宇野		
0.202	0.040	○	0	日比2丁目		
0.124	0.043	○	0	向日比2丁目		
0.076	0.032	○	0	後閑	笠岡市	
0.120	0.056	○	0	寺間		
0.105	0.056	○	0	茂平	笠岡市	
0.115	0.044	○	0	総社	総社市	
0.098	0.043	○	0	新見	新見市	
0.098	0.046	○	0	穂浪	備前市	
0.191	0.062	○	0	鶴海		
0.156	0.047	○	0	東片上		
0.129	0.049	○	0	三石		
0.133	0.043	○	0	野谷		
0.108	0.050	○	0	日生	浅口市	
0.094	0.043	○	0	金光		
0.194	0.056	○	0	早島	早島町	
0.094	0.046	○	0	南方	岡山市	自排局
0.139	0.049	○	0	青江		
0.169	0.058	○	0	西祖		
0.128	0.046	○	0	大高		
0.157	0.045	○	0	用吉	倉敷市	
0.117	0.060	○	0	大磯	玉野市	
0.130	0.051	○	0	伊部	笠岡市	
0.088	0.041	○	0	伊部	備前市	
0.195	0.051	○	0	久世	真庭市	
0.184	0.048	○	0	長津	早島町	
0.184	0.048	○	0	西坂	倉敷市	
0.128	0.044	○	0	庄		

(4) 光化学オキシダント測定結果

測定局の種類	市町村	測定局	用途地域	昼間測定日数	昼間測定時間	昼間の1時間値の年平均値	昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数と時間数	
				(日)	(時間)	(ppm)	(日)	(時間)
一般局	岡山市	江並	工	365	5451	0.031	78	391
		南輝	住	364	5438	0.030	70	319
		西大寺	住	365	5450	0.032	76	367
		東岡山	住	365	5441	0.029	43	169
		出石	商	365	5449	0.032	74	413
		興除	未	360	5357	0.030	69	318
		吉備	未	365	5452	0.030	53	247
	五明	未	365	5434	0.032	79	427	
	倉敷市	春日	商	365	5456	0.031	66	331
		松江	工	365	5457	0.030	57	251
		塩生	準工	365	5432	0.027	42	160
		連島	住	365	5419	0.033	70	352
		倉敷美和	商	365	5456	0.034	92	497
		天城	住	365	5454	0.031	80	387
		茶屋町	未	365	5455	0.030	67	321
		郷内	住	365	5452	0.031	76	406
		西阿知	住	365	5452	0.032	74	356
		玉島	住	365	5437	0.030	58	275
		児島	商	365	5459	0.032	78	345
		監視センター	住	364	5415	0.031	62	212
		船穂	商	365	5430	0.032	66	333
	真備	未	365	5440	0.034	93	543	
	津山市	津山	住	365	5412	0.032	70	411
	玉野市	日比	住	365	5431	0.030	73	302
		宇野	商	365	5426	0.034	79	349
	笠岡市	茂平	住	350	5141	0.032	83	433
	井原市	井原	住	360	5347	0.034	85	452
	総社市	総社	商	365	5399	0.035	97	529
	高梁市	高梁	住	365	5420	0.032	77	453
	新見市	新見	準工	365	5391	0.029	64	361
	備前市	東片上	住	365	5416	0.032	94	507
		三石	商	365	5419	0.030	86	438
		日生	未	365	5404	0.035	98	550
赤磐市	熊山	未	358	5291	0.034	89	493	
美作市	美作	未	365	5407	0.030	68	399	
浅口市	金光	住	365	5420	0.033	98	540	
	寄島	住	346	5119	0.038	104	590	
早島町	早島	未	365	5412	0.033	85	451	
吉備中央町	吉備高原	住	365	5414	0.038	81	515	
自排局	玉野市	用吉	商	365	5446	0.029	68	322
	笠岡市	大磯	準工	365	5414	0.030	64	315
	真庭市	久世	未	365	5410	0.028	55	270
移動局	倉敷市	庄		364	5417	0.032	79	434

昼間の1時間値が 0.12ppm以上 の日数と時間数		昼間の 1時間値 の最高値	昼間の 日最高 1時間値 の年平均値	測定局	市町村	測定局 の種類
(日)	(時間)	(ppm)	(ppm)			
0	0	0.110	0.046	江並	岡山市	一般局
0	0	0.104	0.046	南輝		
0	0	0.103	0.047	西大寺		
0	0	0.099	0.043	東岡山		
1	2	0.123	0.047	出石		
0	0	0.108	0.046	興除		
0	0	0.109	0.044	吉備		
0	0	0.104	0.047	五明		
0	0	0.090	0.047	春日		
0	0	0.088	0.045	松江		
0	0	0.091	0.041	塩生	倉敷市	
0	0	0.111	0.048	連島		
0	0	0.109	0.050	倉敷美和		
0	0	0.111	0.048	天城		
0	0	0.097	0.046	茶屋町		
0	0	0.098	0.048	郷内		
0	0	0.098	0.048	西阿知		
0	0	0.103	0.045	玉島		
0	0	0.103	0.048	児島		
0	0	0.090	0.047	監視センター		
0	0	0.095	0.047	船穂		
0	0	0.112	0.051	真備		
1	1	0.120	0.048	津山	津山市	
0	0	0.099	0.045	日比	玉野市	
0	0	0.095	0.048	宇野		
0	0	0.098	0.049	茂平	笠岡市	
0	0	0.107	0.050	井原	井原市	
0	0	0.113	0.052	総社	総社市	
0	0	0.112	0.049	高梁	高梁市	
0	0	0.108	0.046	新見	新見市	
0	0	0.117	0.050	東片上	備前市	
0	0	0.114	0.048	三石		
0	0	0.109	0.051	日生	赤磐市	
0	0	0.112	0.051	熊山		
0	0	0.114	0.047	美作	美作市	
0	0	0.101	0.051	金光	浅口市	
0	0	0.110	0.053	寄島		
0	0	0.116	0.050	早島	早島町	
1	2	0.127	0.051	吉備高原	吉備中央町	
0	0	0.092	0.045	用吉	玉野市	
0	0	0.096	0.045	大磯	笠岡市	
0	0	0.104	0.043	久世	真庭市	
1	1	0.130	0.049	庄	倉敷市	移動局

(5) 窒素酸化物測定結果

ア 二酸化窒素

測定局の種類	市町村	測定局	令別表第3の区分	用途地域	二酸化窒素 (NO ₂)					
					有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値の最高値	1時間値が0.2ppmを超えた時間数とその割合	
					(日)	(時間)	(ppm)	(ppm)	(時間)	(%)
一般局	岡山市	江並	65	工	362	8663	0.011	0.054	0	0.0
		南輝	65	住	363	8677	0.014	0.060	0	0.0
		西大寺	65	住	363	8677	0.011	0.057	0	0.0
		東岡山	65	住	363	8676	0.008	0.050	0	0.0
		出石	65	商	363	8679	0.014	0.073	0	0.0
		興除	65	未	363	8674	0.012	0.056	0	0.0
		吉備	65	未	363	8676	0.009	0.050	0	0.0
		五明	65	未	348	8357	0.010	0.045	0	0.0
	倉敷市	春日	67	商	365	8711	0.013	0.063	0	0.0
		松江	66	工	363	8683	0.015	0.060	0	0.0
		塩生	66	準工	362	8660	0.015	0.068	0	0.0
		連島	66	住	363	8689	0.012	0.062	0	0.0
		倉敷美和	67	商	335	8042	0.013	0.052	0	0.0
		豊洲	67	未	365	8708	0.017	0.070	0	0.0
		天城	67	住	362	8670	0.011	0.057	0	0.0
		茶屋町	67	未	365	8712	0.014	0.061	0	0.0
		郷内	67	住	365	8711	0.012	0.067	0	0.0
		西阿知	67	住	363	8678	0.011	0.053	0	0.0
		玉島	67	住	364	8696	0.014	0.056	0	0.0
		児島	67	商	365	8710	0.013	0.072	0	0.0
		監視センター	66	住	365	8711	0.015	0.074	0	0.0
		船穂	100	商	298	7226	0.010	0.058	0	0.0
	真備	100	未	335	8021	0.007	0.046	0	0.0	
	津山市	津山	100	住	362	8641	0.005	0.035	0	0.0
	玉野市	日比	67-2	住	363	8644	0.011	0.068	0	0.0
		向日比1丁目	67-2	住	363	8641	0.011	0.089	0	0.0
		渋川	67-2	商	356	8487	0.011	0.056	0	0.0
		宇野	67-2	商	362	8639	0.012	0.077	0	0.0
	笠岡市	寺間	68	未	362	8619	0.007	0.034	0	0.0
		茂平	68	住	352	8405	0.011	0.052	0	0.0
	総社市	総社	100	商	362	8637	0.007	0.052	0	0.0
	高梁市	高梁	100	住	362	8614	0.005	0.031	0	0.0
新見市	新見	100	準工	362	8630	0.004	0.030	0	0.0	
備前市	穂浪	69	商	364	8724	0.009	0.047	0	0.0	
	鶴海	69	未	364	8715	0.006	0.035	0	0.0	
	東片上	69	住	360	8590	0.010	0.044	0	0.0	
	三石	69	商	365	8724	0.009	0.040	0	0.0	
	野谷	69	準工	362	8702	0.010	0.054	0	0.0	
日生	100	未	364	8703	0.004	0.025	0	0.0		
赤磐市	熊山	100	未	315	7514	0.008	0.044	0	0.0	
美作市	美作	100	未	352	8398	0.005	0.036	0	0.0	
浅口市	金光	100	住	364	8716	0.014	0.051	0	0.0	
早島町	早島	100	未	363	8640	0.013	0.065	0	0.0	
吉備中央町	吉備高原	100	住	355	8439	0.003	0.026	0	0.0	
自排局	岡山市	南方	65	住	363	8677	0.012	0.062	0	0.0
		青江	65	準工	362	8663	0.026	0.079	0	0.0
		西祖	65	未	351	8448	0.015	0.077	0	0.0
	倉敷市	駅前	67	商	365	8709	0.018	0.064	0	0.0
		大高	67	住	364	8702	0.016	0.057	0	0.0
	玉野市	用吉	67-2	商	365	8682	0.011	0.040	0	0.0
	笠岡市	大磯	68	準工	346	8243	0.016	0.050	0	0.0
	備前市	伊部	69	住	353	8445	0.020	0.086	0	0.0
真庭市	久世	100	未	355	8476	0.006	0.036	0	0.0	
早島町	長津	100	準工	363	8643	0.025	0.079	0	0.0	
移動局	倉敷市	西坂			361	8634	0.015	0.067	0	0.0
		庄			365	8710	0.015	0.072	0	0.0

二酸化窒素 (NO ₂)								測定局	市町村	測定局の種類
1時間値が 0.1ppm以上 0.2ppm以下 の時間数と その割合		日平均値が 0.06ppmを 超えた日数 とその割合		日平均値が 0.04ppm以上 0.06ppm以下 の日数と その割合		日平均値 の年間 98%値	98%値評価 による 日平均値が 0.06ppmを超 えた日数			
(時間)	(%)	(日)	(%)	(日)	(%)	(ppm)	(日)			
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.022	0	江並	岡山市	一般局
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.029	0	南輝		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.023	0	西大寺		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.017	0	東岡山		
0	0.0	0	0.0	1	0.3	0.027	0	出石		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.025	0	興除		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.020	0	吉備		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.021	0	五明		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.028	0	春日		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.029	0	松江		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.028	0	塩生		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.026	0	連島		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.027	0	倉敷美和		
0	0.0	0	0.0	3	0.8	0.033	0	豊洲		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.026	0	天城		
0	0.0	0	0.0	1	0.3	0.028	0	茶屋町		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.025	0	郷内		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.022	0	西阿知		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.027	0	玉島		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.027	0	児島		
0	0.0	0	0.0	2	0.5	0.035	0	監視センター		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.023	0	船穂		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.014	0	真備		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.013	0	津山	津山市	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.024	0	日比		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.026	0	向日比1丁目		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.023	0	渋川		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.026	0	宇野		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.014	0	寺間	笠岡市	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.023	0	茂平		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.016	0	総社	総社市	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.011	0	高梁	高梁市	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.010	0	新見	新見市	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.023	0	穂浪		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.017	0	鶴海		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.022	0	東片上		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.018	0	三石		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.024	0	野谷		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.012	0	日生		
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.016	0	熊山	赤磐市	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.010	0	美作	美作市	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.027	0	金光	浅口市	
0	0.0	0	0.0	1	0.3	0.028	0	早島	早島町	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.008	0	吉備高原	吉備中央町	
0	0.0	0	0.0	1	0.3	0.024	0	南方		
0	0.0	0	0.0	5	1.4	0.039	0	青江	岡山市	
0	0.0	0	0.0	1	0.3	0.030	0	西祖		
0	0.0	0	0.0	1	0.3	0.031	0	駅前		
0	0.0	0	0.0	1	0.3	0.030	0	大高	倉敷市	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.022	0	用吉	玉野市	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.029	0	大磯	笠岡市	
0	0.0	0	0.0	1	0.3	0.035	0	伊部	備前市	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.012	0	久世	真庭市	
0	0.0	0	0.0	13	3.6	0.045	0	長津	早島町	
0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.029	0	西坂		
0	0.0	0	0.0	1	0.3	0.027	0	庄	倉敷市	移動局

イ 一酸化窒素・窒素酸化物

測定局の種類	市町村	測定局	令別表第3の区分	用途地域	一酸化窒素 (NO)				
					有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値の最高値	日平均値の年間98%値
					(日)	(時間)	(ppm)	(ppm)	(ppm)
一般局	岡山市	江並	65	工	362	8663	0.003	0.087	0.009
		南輝	65	住	363	8677	0.003	0.083	0.012
		西大寺	65	住	363	8677	0.002	0.086	0.011
		東岡山	65	住	363	8676	0.002	0.067	0.006
		出石	65	商	363	8679	0.003	0.098	0.009
		興除	65	未	363	8674	0.004	0.126	0.017
		吉備	65	未	363	8676	0.003	0.055	0.009
	五明	65	未	348	8357	0.001	0.041	0.006	
	倉敷市	春日	67	商	365	8711	0.003	0.062	0.011
		松江	66	工	363	8683	0.003	0.135	0.012
		塩生	66	準工	362	8660	0.005	0.125	0.016
		連島	66	住	363	8689	0.002	0.076	0.008
		倉敷美和	67	商	335	8042	0.003	0.061	0.013
		豊洲	67	未	365	8708	0.008	0.139	0.032
		天城	67	住	362	8670	0.002	0.069	0.010
		茶屋町	67	未	365	8712	0.004	0.079	0.015
		郷内	67	住	365	8711	0.002	0.068	0.008
		西阿知	67	住	363	8678	0.002	0.062	0.008
		玉島	67	住	364	8696	0.004	0.068	0.013
		児島	67	商	365	8710	0.003	0.121	0.009
		監視センター	66	住	365	8711	0.003	0.139	0.010
	船穂	100	商	298	7226	0.003	0.090	0.010	
	真備	100	未	335	8021	0.001	0.048	0.004	
	津山市	津山	100	住	362	8641	0.001	0.036	0.007
	玉野市	日比	67-2	住	363	8644	0.005	0.126	0.017
		向日比1丁目	67-2	住	363	8641	0.003	0.214	0.015
		渋川	67-2	商	356	8487	0.004	0.076	0.011
		宇野	67-2	商	362	8639	0.003	0.145	0.010
	笠岡市	寺間	68	未	362	8619	0.001	0.038	0.003
		茂平	68	住	352	8405	0.004	0.083	0.014
	総社市	総社	100	商	362	8637	0.001	0.036	0.004
	高梁市	高梁	100	住	362	8614	0.001	0.025	0.003
	新見市	新見	100	準工	362	8630	0.001	0.061	0.006
	備前市	穂浪	69	商	364	8724	0.004	0.072	0.014
		鶴海	69	未	364	8715	0.002	0.033	0.008
		東片上	69	住	360	8590	0.003	0.079	0.013
		三石	69	商	365	8724	0.007	0.085	0.024
		野谷	69	準工	362	8702	0.007	0.131	0.025
	日生	100	未	364	8703	0.001	0.027	0.004	
	赤磐市	熊山	100	未	315	7514	0.001	0.034	0.005
美作市	美作	100	未	352	8398	0.001	0.035	0.006	
浅口市	金光	100	住	364	8716	0.007	0.108	0.020	
早島町	早島	100	未	363	8640	0.005	0.113	0.022	
吉備中央町	吉備高原	100	住	355	8439	0.001	0.010	0.002	
自排局	岡山市	南方	65	住	363	8677	0.003	0.065	0.009
		青江	65	準工	362	8663	0.024	0.190	0.058
		西祖	65	未	351	8448	0.011	0.113	0.032
	倉敷市	駅前	67	商	365	8709	0.010	0.090	0.024
		大高	67	住	364	8702	0.006	0.088	0.021
	玉野市	用吉	67-2	商	365	8682	0.007	0.080	0.020
	笠岡市	大磯	68	準工	346	8243	0.013	0.108	0.033
	備前市	伊部	69	住	353	8445	0.031	0.243	0.073
	真庭市	久世	100	未	355	8476	0.002	0.048	0.008
	早島町	長津	100	準工	363	8643	0.023	0.248	0.054
移動局	倉敷市	西坂			361	8634	0.006	0.088	0.024
		庄			365	8710	0.003	0.062	0.012

窒素酸化物 (NO+NO2)						測定局	市町村	測定局の種類
有効測定 日数	測定時間	年平均値	1時間値 の最高値	日平均値の 年間98%値	年平均値 NO2/ (NO+NO2)			
(日)	(時間)	(ppm)	(ppm)	(ppm)	(%)			
362	8663	0.014	0.122	0.030	81.8	江並	岡山市	一般局
363	8677	0.017	0.119	0.035	83.4	南輝		
363	8677	0.013	0.119	0.032	82.5	西大寺		
363	8676	0.010	0.101	0.023	84.0	東岡山		
363	8679	0.017	0.145	0.034	83.7	出石		
363	8674	0.016	0.146	0.037	77.5	興除		
363	8676	0.012	0.077	0.028	74.3	吉備		
348	8357	0.011	0.078	0.026	88.3	五明		
365	8711	0.016	0.098	0.036	81.9	春日		
363	8683	0.018	0.173	0.037	83.1	松江		
362	8660	0.020	0.168	0.041	75.6	塩生		
363	8689	0.014	0.115	0.034	84.9	連島		
335	8042	0.016	0.092	0.039	81.2	倉敷美和		
365	8708	0.024	0.165	0.058	68.3	豊洲		
362	8670	0.013	0.109	0.033	84.9	天城		
365	8712	0.018	0.108	0.042	79.3	茶屋町		
365	8711	0.014	0.106	0.031	82.5	郷内		
363	8678	0.013	0.091	0.028	85.2	西阿知		
364	8696	0.017	0.096	0.040	78.2	玉島		
365	8710	0.016	0.190	0.036	80.4	児島		
365	8711	0.018	0.180	0.041	82.7	監視センター		
298	7226	0.013	0.116	0.032	78.9	船穂		
335	8021	0.007	0.067	0.019	88.4	真備		
362	8641	0.007	0.050	0.018	79.4	津山	津山市	
363	8644	0.017	0.166	0.036	68.5	日比		
363	8641	0.014	0.303	0.037	79.3	向日比1丁目		
356	8487	0.015	0.111	0.031	75.6	渋川		
362	8639	0.015	0.183	0.032	82.4	宇野		
362	8619	0.008	0.066	0.016	86.0	寺間		
352	8405	0.015	0.110	0.034	74.1	茂平		
362	8637	0.009	0.064	0.020	85.0	総社		
362	8614	0.006	0.038	0.014	83.0	高梁		
362	8630	0.005	0.075	0.015	76.4	新見		
364	8724	0.012	0.104	0.036	70.0	穂浪		
364	8715	0.009	0.059	0.025	72.4	鶴海		
360	8590	0.013	0.108	0.033	75.7	東片上		
365	8724	0.016	0.102	0.038	55.4	三石		
362	8702	0.016	0.170	0.046	58.9	野谷		
364	8703	0.006	0.052	0.015	73.1	日生		
315	7514	0.009	0.055	0.020	85.6	熊山		
352	8398	0.006	0.059	0.016	76.1	美作		
364	8716	0.020	0.143	0.046	67.4	金光		
363	8640	0.018	0.157	0.044	73.8	早島		
355	8439	0.004	0.029	0.009	81.3	吉備高原		
363	8677	0.015	0.096	0.031	81.0	南方		
362	8663	0.050	0.227	0.093	51.6	青江		
351	8448	0.026	0.159	0.059	58.5	西祖		
365	8709	0.028	0.129	0.052	63.6	駅前		
364	8702	0.022	0.118	0.043	71.7	大高		
365	8682	0.018	0.116	0.041	61.8	用吉		
346	8243	0.028	0.142	0.058	55.7	大磯		
353	8445	0.051	0.304	0.106	40.0	伊部		
355	8476	0.008	0.070	0.020	71.4	久世		
363	8643	0.047	0.300	0.093	52.0	長津		
361	8634	0.021	0.119	0.049	72.3	西坂		
365	8710	0.018	0.108	0.035	82.9	庄		

(6) メタン及び全炭化水素測定結果

測定局の種類	市町村	測定局	用途地域	メタン					
				測定時間	年平均値	6～9時における年平均値	6～9時測定日数	6～9時3時間平均値	
								最高値	最低値
(時間)	(ppmC)	(ppmC)	(日)	(ppmC)	(ppmC)				
一般局	岡山市	興除	未	8633	1.95	1.95	360	2.38	1.73
		五明	未	8573	1.93	1.94	360	2.42	1.75
	倉敷市	倉敷美和	商	8582	1.91	1.93	360	2.11	1.73
		監視センター	住	8650	1.90	1.91	351	2.17	1.72
自排局	岡山市	南方	住	8646	1.89	1.91	363	2.03	1.73
		青江	準工	8619	1.93	1.95	361	2.25	1.78
		西祖	未	8651	1.94	1.96	362	2.19	1.76
	倉敷市	駅前	商	8705	1.90	1.91	365	2.06	1.74
	玉野市	用吉	商	8359	1.93	1.95	350	2.32	1.75
	笠岡市	大磯	準工	8612	1.88	1.90	363	2.09	1.66
	備前市	伊部	住	8417	1.87	1.89	352	2.01	1.70
	真庭市	久世	未	8617	1.87	1.88	363	2.00	1.75
	早島町	長津	準工	8609	1.91	1.93	358	2.18	1.78

全炭化水素						測定局	市町村	測定局の種類
測定時間	年平均値	6~9時 における 年平均値	6~9時 測定日数	6~9時 3時間平均値				
				最高値	最低値			
(時間)	(ppmC)	(ppmC)	(日)	(ppmC)	(ppmC)			
8633	2.07	2.10	360	2.91	1.75	興除	岡山市	一般局
8573	2.02	2.04	360	2.57	1.81	五明		
8582	2.04	2.07	360	2.57	1.80	倉敷美和	倉敷市	
8650	2.03	2.04	351	2.33	1.79	監視センター		
8646	2.06	2.10	363	2.61	1.89	南方	岡山市	自排局
8619	2.23	2.28	361	3.07	2.01	青江		
8651	2.03	2.06	362	2.35	1.81	西祖		
8705	2.07	2.08	365	2.41	1.79	駅前	倉敷市	
8359	2.02	2.07	350	2.53	1.78	用吉	玉野市	
8612	2.01	2.06	363	2.43	1.73	大磯	笠岡市	
8417	1.96	2.03	352	2.46	1.72	伊部	備前市	
8617	1.95	1.95	363	2.20	1.83	久世	真庭市	
8609	2.12	2.16	358	2.58	1.87	長津	早島町	

(7) 非メタン炭化水素測定結果

測定局の種類	市町村	測定局	用途地域	測定時間	年平均値	6～9時における年平均値	6～9時測定日数	6～9時3時間平均値	
								最高値	最低値
								(ppmC)	(ppmC)
				(時間)	(ppmC)	(ppmC)	(日)	(ppmC)	(ppmC)
一般局	岡山市	興除	未	8633	0.12	0.15	360	0.78	0.01
		五明	未	8573	0.09	0.10	360	0.30	0.03
	倉敷市	倉敷美和	商	8582	0.13	0.14	360	0.61	0.06
		監視センター	住	8650	0.13	0.13	351	0.35	0.05
自排局	岡山市	南方	住	8646	0.16	0.19	363	0.67	0.03
		青江	準工	8619	0.29	0.33	361	1.14	0.10
		西祖	未	8651	0.09	0.10	362	0.23	0.03
	倉敷市	駅前	商	8705	0.16	0.17	365	0.45	0.04
	玉野市	用吉	商	8359	0.09	0.12	350	0.40	0.02
	笠岡市	大磯	準工	8612	0.13	0.16	363	0.52	0.03
	備前市	伊部	住	8417	0.09	0.14	352	0.56	0.01
	真庭市	久世	未	8617	0.07	0.07	363	0.29	0.00
	早島町	長津	準工	8609	0.20	0.23	358	0.64	0.04

(8) フッ化水素測定結果

測定局の種類	市町村	測定局	用途地域	有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値の最高値	日平均値の最高値
				(日)				
一般局	備前市	鶴海	未	363	8703	0.00	0.04	0.00

(9) 微小粒子状物質測定結果

測定局の種類	市町村	測定局	用途地域	有効測定日数	測定時間	年平均値(長期基準)		日平均値の年間98%値(短期基準)		日平均値が35 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ を超えた日数とその割合	
				(日)		(時間)	($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	($\mu\text{g}/\text{m}^3$)	(日)	(%)	
一般局	岡山市	江並	工	361	8695	18.5	×	39.2	×	20	5.5
		東岡山	住	363	8719	15.5	×	34.6	○	7	1.9
	倉敷市	松江	工	360	8648	22.1	×	50.7	×	38	10.6
		塩生	準工	364	8726	23.3	×	49.6	×	43	11.8
		倉敷美和	商	356	8554	17.2	×	37.0	×	15	4.2
		茶屋町	未	365	8748	17.2	×	38.9	×	15	4.1
		玉島	住	365	8739	18.4	×	42.9	×	23	6.3
		児島	商	365	8744	21.0	×	46.9	×	29	7.9
		監視センター	住	363	8713	16.0	×	38.7	×	15	4.1
	真備	未	361	8699	15.2	×	33.0	○	4	1.1	
	笠岡市	茂平	住	362	8681	19.3	×	41.5	×	24	6.6
総社市	総社	商	359	8638	15.9	×	35.3	×	9	2.5	
早島町	早島	未	348	8448	17.9	×	45.3	×	19	5.5	
自排局	岡山市	南方	住	363	8709	16.3	×	34.6	○	7	1.9
	倉敷市	大高	住	365	8749	18.0	×	39.0	×	19	5.2
	早島町	長津	準工	363	8702	21.0	×	44.9	×	26	7.2
移動局	岡山市	建部		333	8051	14.8	○	31.4	○	4	1.2
		西祖農集		334	8054	15.3	×	32.5	○	4	1.2
	倉敷市	庄		365	8751	15.2	×	34.5	○	5	1.4

※1 「○」は各基準に適合した測定局を、「×」は各基準しなかった測定局を示す。

※2 長期基準と短期基準の両基準に適合した場合に環境基準を達成したと評価する。

6～9時 3時間平均値が 0.20ppmCを超えた 日数とその割合		6～9時 3時間平均値が 0.31ppmCを超えた 日数とその割合		測定局	市町村	測定局 の種類	
(日)	(%)	(日)	(%)				
79	21.9	18	5.0	興除	岡山市	一般局	
6	1.7	0	0.0	五明			
37	10.3	8	2.2	倉敷美和			倉敷市
28	8.0	1	0.3	監視センター			
144	39.7	29	8.0	南方	岡山市	自排局	
309	85.6	172	47.6	青江			
1	0.3	0	0.0	西祖			
99	27.1	12	3.3	駅前	倉敷市		
29	8.3	2	0.6	用吉	玉野市		
88	24.2	12	3.3	大磯	笠岡市		
53	15.1	23	6.5	伊部	備前市		
6	1.7	0	0.0	久世	真庭市		
194	54.2	54	15.1	長津	早島町		

4 環境大気測定局一覧（平成27年3月末現在）

市町	No.	測定局		測定項目								
				SO ₂	SPM	PM2.5	CO	O _x	NO ₂ NO NO _x	NMHC CH ₄ THC	HF	WV WD
岡山市	1	興除	市	◎	◎			◎	◎	◎		◎
	2	江並	市	◎	◎	◎		◎	◎			◎
	3	出石	市	◎	◎			◎	◎			◎
	4	南輝	市	◎	◎			◎	◎			◎
	5	吉備	市		◎			◎	◎			◎
	6	南方	市・自		◎	◎			◎	◎		
	7	西大寺	市	◎	◎			◎	◎			◎
	8	東岡山	市		◎	◎			◎	◎		◎
	9	五明	市	◎	◎			◎	◎	◎		◎
	10	西祖	市・自		◎				◎	◎		◎
	11	青江	市・自		◎		◎		◎	◎		◎
	12	高倉山	市・気									◎
	13	建部	市・移			○						
	14	西祖農集	市・移			○						
	計 14局			6	11	5	1	8	11	5	0	11
倉敷市	15	監視センター	市	◎	◎	◎		◎	◎	◎		◎
	16	春日	市	◎	◎			◎	◎			◎
	17	広江	市	◎	◎							◎
	18	二福	市	◎								
	19	松江	市	◎	◎	◎		◎	◎			◎
	20	呼松	市	◎	◎							
	21	宇野津	市	◎								
	22	塩生	市	◎	◎	◎		◎	◎			◎
	23	連島	市	◎	◎			◎	◎			◎
	24	倉敷美和	市	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		◎
	25	豊洲	市	◎					◎			◎
	26	天城	市	◎	◎			◎	◎			◎
	27	茶屋町	市	◎	◎	◎		◎	◎			◎
	28	郷内	市	◎	◎			◎	◎			◎
	29	駅前	市・自				◎		◎	◎		
	30	西阿知	市	◎	◎			◎	◎			◎
	31	玉島	市	◎	◎	◎		◎	◎			◎
	32	児島	市	◎	◎	◎		◎	◎			◎
	33	田の口	市	◎								
	34	大高	市・自		◎	◎	◎		◎			◎
	35	船穂	市	◎	◎			◎	◎			◎
	36	真備	市			◎		◎	◎			◎
	37	西坂	市・移		◎		◎		◎			◎
	38	庄	市・移		◎	◎	◎	◎	◎			◎
	計 24局			19	18	10	5	15	19	3	0	19
玉野市	39	日比	市	◎	◎			◎	◎			◎
	40	渋川	県	◎	◎				◎			◎
	41	宇野	県	◎	◎			◎	◎			◎
	42	向日比1丁目	県	◎					◎			◎
	43	向日比2丁目	市	◎	◎							◎
	44	日比2丁目	市	◎	◎							◎
	45	後閑	市	◎	◎							◎
	46	用吉	市・自	◎	◎		◎	◎	◎	◎		◎
	計 8局			8	7	0	1	3	5	1	0	8
笠岡市	47	大磯	県・自	◎	◎		◎	◎	◎	◎		
	48	寺間	県	◎	◎				◎			◎
	49	茂平	県		◎	◎		◎	◎			◎
		計 3局			2	3	1	1	2	3	1	0

市町	No.	測定局		測定項目									
				SO ₂	SPM	PM2.5	CO	Ox	NO ₂ NO NOx	NMHC CH ₄ THC	HF	WV WD	
総社市	50	総社	県		◎	◎			◎	◎			◎
備前市	51	伊部	県・自		◎					◎	◎		
	52	三石	県	◎	◎				◎	◎			◎
	53	鶴海	市	◎	◎					◎		○	◎
	54	東片上	県	◎	◎				◎	◎			◎
	55	穂浪	市	◎	◎					◎			◎
	56	野谷	市	◎	◎					◎			◎
	57	日生	県	◎	◎				◎	◎			◎
		計 7局			6	7	0	0	3	7	1	1	6
津山市	58	津山	県	◎	◎				◎	◎			◎
井原市	59	井原	県						◎				◎
新見市	60	新見	県	◎	◎				◎	◎			◎
赤磐市	61	熊山	県						◎	◎			◎
早島町	62	早島	県		◎	◎			◎	◎			◎
	63	長津	県・自		◎	◎				◎	◎		◎
浅口市	64	金光	県		◎				◎	◎			◎
	65	寄島	県	◎					◎				◎
真庭市	66	久世	県・自		◎				◎	◎	◎		◎
高梁市	67	高梁	県						◎	◎			◎
美作市	68	美作	県						◎	◎			◎
吉備中央町	69	吉備高原	県						◎	◎			◎
合計69局				44	53	19	8	43	56	13	1	59	
県センター(参考)			県・気										◎

(凡例)

SO ₂	二酸化硫黄
SPM	浮遊粒子状物質
PM2.5	微小粒子状物質
CO	一酸化炭素
Ox	光化学オキシダント
NO ₂	二酸化窒素
NO	一酸化窒素
NOx	窒素酸化物
NMHC	非メタン炭化水素
CH ₄	メタン
THC	全炭化水素
HF	フッ化水素
WV	風速
WD	風向
県	県設置測定局
市	市設置測定局
自	自動車排出ガス測定局
移	移動測定局
気	気象観測局
◎	テレメーター化されているもの
○	テレメーター化されていないもの

